

| 発生日 | 都道府県 | 市区町村 | 現象 | 死亡 | 中毒 | 負傷 | 事故概要 | 機種 | メーカー | 型式 | ガス種 | ガス事業者等 |
|-----------|------|--------|-------|----|----|----|--|--------------|--------|--|-----|--------|
| 2008/1/1 | 東京 | 墨田区 | 漏えい着火 | 0 | 0 | 0 | 需要家からの修理依頼を受け協力会社が風呂釜を確認したところ、内部から水が出ることも内部配線の焼損痕を確認した。調査の結果、需要家が風呂釜の繰り返し点火操作を行った際に、本体下部から発煙したことが判明しており、機器内部に冠水跡があったことから、浴室の排水不良により冠水した状態で機器を使用したため一時的に炎が溢れる状態となり焼損したものと推定される。 | 風呂釜（BF式） | ㈱ガスター | SR - 133SDX (東京ガス品名:KG - 8138FA - FXS) 製造年:2000年3月 | TG | 東京ガス㈱ |
| 2008/1/1 | 千葉 | 千葉市 | 漏えい着火 | 0 | 0 | 0 | 需要家から「こんろの点火ボタン付近から火が出た」との連絡を受け、ガス事業者が確認したところ、こんろの点火ボタンと操作パネルの一部が焼損しているのを確認した。メーカー調査の結果、製造工程におけるガスバルブの組立作業時に誤って違う部品を組み込んだため、繰り返し点火操作時にOリングが孔からずれて気密不良となり、ガスが漏えいし引火したものと判明。なお、当該機器はメーカーによる「無償点検調査（平成20年1月11日公表）」の該当品である。 | 家庭用こんろ | ㈱パロマ工業 | PD-N51AV-R 製造年:2006年12月 | TG | 東京ガス㈱ |
| 2008/1/2 | 東京 | 杉並区 | 漏えい着火 | 0 | 0 | 0 | 消防から「台所で火災が発生した」との連絡を受け、ガス事業者が確認したところ、ガス栓、ガステーブル、ソフトコード及びコンロ台の一部が火災の熱影響により変色しているのを確認した。消防による調査の結果、需要家本人がファンヒーター取付時にガス栓とガスコードの取付が分らず、確実に接続されなままガス栓を開放したため、漏えいしたガスがこんろの炎に引火し、火災が発生したものと推定される。なお、当該ガス栓には、誤開放による漏えい防止のためのバルブ機能があるが、事故時には取り外されていた。 | ガス栓（迅速継ぎ手） | ㈱サンコー | 9.5mmLBコンセントホースコック 製造年:1985年2月 | TG | 東京ガス㈱ |
| 2008/1/2 | 福岡 | 福岡市東区 | 漏えい着火 | 1 | 0 | 1 | 消防から火災の連絡を受け、ガス事業者が現場に急行したところ、爆発火災により集合住宅の一室が全焼したことを確認した。（原因等については調査中。） | 不明 | 不明 | 不明 | TG | 西部ガス㈱ |
| 2008/1/5 | 大阪 | 大阪市旭区 | 漏えい着火 | 0 | 0 | 0 | 需要家から「ファンヒーターから出火」との連絡を受け、ガス機器販売店が当該機器を引き取った後、ガス事業者が確認したところ、当該機器背面の一部及び内部配線の焼損を確認した。ガス事業者による調査の結果、当該機器はガスコード（迅速継ぎ手）で接続すべきところ、ゴム管を直接差し込んで使用したため、当該接続部からガスが漏えいし、漏えいしたガスが機器内部に吸い込まれ、引火、焼損に至ったものと推定される。 | ゴム管（迅速継ぎ手なし） | ㈱十川ゴム | EB10023 (大阪ガス品名:080-0142) 製造年:1990年4月 | TG | 大阪ガス㈱ |
| 2008/1/10 | 東京 | 調布市 | 漏えい着火 | 0 | 0 | 0 | 需要家から「食器洗浄機の点火ツマミが焼損している」との連絡を受け、ガス事業者が確認したところ、当該機器の点火ツマミの一部が焼損しているのを確認した。メーカー調査の結果、点火ツマミのOリングが経年劣化していたことから、当該点火ツマミ付近から漏えいしたガスにバーナーの火が引火したものと推定される。 | 業務用食器洗浄器 | 日本調理器㈱ | GBS-1 製造年:1998年2月 | TG | 東京ガス㈱ |
| 2008/1/10 | 千葉 | 流山市 | 漏えい着火 | 0 | 0 | 0 | 需要家がビルトインコンロに点火したところ、音がして当該機器の火が消えたためキャビネットの引き出しの中を覗くと、漏えいしたガスに引火しており、ガス栓の一部を焼損した。ガス事業者による調査の結果、当該ガス栓の空気抜き孔のビスがキャビネット内の収納物と触れることで脱落しており、何らかの原因でガス栓のつまみが半開状態になった際、空気抜き孔から漏えいしたガスに引火したものと推定される。また、当該ガス栓はガス事業者指定工事店（当時）がLPガスから都市ガスへの切替工事の際、現場から回収した古いガス栓を確認せず取り付けしたことが判明している。 | ガス栓（その他） | 光陽産業㈱ | 15A G353P2検査孔付フレキULネジガス栓(LPG用) 製造年:1997年1月 | TG | 京和ガス㈱ |
| 2008/1/10 | 大阪 | 豊中市 | 漏えい着火 | 0 | 0 | 0 | 需要家から「ファンヒーターの調子が悪いので見てほしい」との連絡を受け、ガス機器販売店が調査したところ、当該機器の一部焼損を確認した。調査の結果、当該機器はガスコード（迅速継ぎ手）で接続すべきところ、ゴム管を直接差し込んで使用したため、接続部からガスが漏えいし機器内部に吸い込まれ、引火、焼損に至ったものと推定される。 | ゴム管（迅速継ぎ手なし） | ㈱十川ゴム | 98480128 製造年:1978年 | TG | 大阪ガス㈱ |
| 2008/1/11 | 群馬 | 高崎市 | 漏えい着火 | 0 | 0 | 0 | 消防から「ガストープ付近から出火した」との連絡を受け、ガス事業者が確認したところ、ファンヒーター、接続具の一部及び床が焼損しているのを確認した。メーカー調査の結果、移動式燃焼器とガス栓との接続方法として不適切な綿巻ラセン管と機器との接続部が焼損していることから、当該接続部からガスが漏えいし機器背面から機器内に吸引され、燃焼室内の炎に引火し焼損したものと推定される。 | ゴム管（迅速継ぎ手なし） | 不明 | 綿巻ラセン管(2m) 製造年不明 | TG | 東京 |
| 2008/1/16 | 大阪 | 大阪市此花区 | 漏えい着火 | 0 | 0 | 0 | 需要家から「ファンヒーターの変な所からガスが出て引火した」との通報を受け、ガス機器販売店が確認したところ、当該機器の一部焼損を確認した。ガス事業者による調査の結果、当該機器はガスコード（迅速継ぎ手）で接続すべきところ、ゴム管を直接差し込んで接続したことが判明しており、当該接続部から漏えいしたガスが機器内部に吸い込まれ、引火、焼損に至ったものと推定される。 | ゴム管（迅速継ぎ手なし） | 不明 | 不明 製造年不明 | TG | 大阪ガス㈱ |

| 発生日 | 都道府県 | 市区町村 | 現象 | 死亡 | 中毒 | 負傷 | 事故概要 | 機種 | メーカー | 型式 | ガス種 | ガス事業者等 |
|-----------|------|---------|-------|----|----|----|--|--------------|----------------|---|-----|-------------|
| 2008/1/19 | 東京 | 大田区 | 不完全燃焼 | 0 | 3 | 0 | 消防から「不完全燃焼により急病人発生」との連絡を受け、ガス事業者が確認したところ、一酸化炭素中毒で3名が病院に搬送されたことを確認した。消防、警察立会による調査の結果、湯沸器から高濃度一酸化炭素が検出され、また、湯沸器に点火しても火が消えるため、点火操作を繰り返し、30分程度使用したところで気が悪くなったことが判明していることから、当該湯沸器の不完全燃焼防止装置が作動したにもかかわらず、短時間に繰り返し点火操作を行い無理に使用したため、一酸化炭素中毒に至ったもの。 | 瞬間湯沸器（開放式） | ㈱リンナイ | RUS-5RX (東京ガス品名:RN-405SD) 製造年:1994年4月 | TG | 東京ガス㈱ |
| 2008/1/23 | 大阪 | 大阪市西区 | 漏えい着火 | 0 | 0 | 0 | 需要家から「ファンヒーターから出火した」との連絡を受け、ガス事業者が確認したところ、当該機器内部に一部焼損を確認した。ガス事業者の調査の結果、当該機器はガスコード（迅速継ぎ手）で接続すべきところ、ゴム管を直接差し込んで使用したことが判明しており、当該接続部から漏えいしたガスが機器内部に吸い込まれ、引火、焼損に至ったものと推定される。 | ゴム管（迅速継ぎ手なし） | ㈱十川ゴム | AB10004青ゴム管 (大阪ガス品名:80-140) 製造年:1986年 | TG | 大阪ガス㈱ |
| 2008/1/23 | 愛知 | 名古屋市中白区 | 不完全燃焼 | 0 | 2 | 0 | 三名で入浴中、子供二名が気分が悪くなり、消防に通報して病院へ搬送したところ、一酸化炭素中毒と診断された。メーカー調査の結果、風呂釜の給湯側熱交換器が腐蝕生成物により閉塞されており、不完全燃焼により高濃度の一酸化炭素が発生し、台所の換気扇使用等の影響で排気筒内の高濃度の一酸化炭素を含む排気が逆流し逆風止めから浴室内に溢れたことによるものと推定される。 | 風呂釜（CF式） | 長府製作所 | GFS-74 製造年:1998年10月 | TG | 東邦ガス㈱ |
| 2008/1/25 | 東京 | 渋谷区 | 漏えい着火 | 0 | 0 | 1 | 店舗管理者から「従業員がオープン点火時に軽度の火傷を負った」との連絡を受けた。ガス事業者による調査の結果、他の従業員が誤ってオープンのバーナー別点火つまみを開いたまま帰宅しており、火傷を負った従業員がオープンのバーナー別点火つまみが開いていることに気が付かず点火操作を行ったため、オープン内に充満していたガスが異常着火したものと推定。 | 業務用オープン | 不明 | 不明 | TG | 東京ガス㈱ |
| 2008/1/25 | 山形 | 東田川郡三川町 | 漏えい着火 | 0 | 0 | 1 | 需要家がファンヒーターの調子を点検し、しばらくの後、当該機器の方から「シュー」という音がしたため、その音を確認めようと照明機器を点灯したところ、引火爆発し、当該需要家が火傷を負った。調査の結果、ガス器具と接続具が不適合であったため、需要家が接続部付近を行き来している際に、何らかの力が加わってガスホースの接続部が緩み、漏えいしたガスに引火したものと推定。 | ゴム管（迅速継ぎ手なし） | プラス・テック㈱ | 口ゴム付が 緑-S 製造年:1977年7月 | TG | 庄内中部ガス㈱ |
| 2008/1/26 | 長崎 | 南島原市 | 漏えい着火 | 0 | 0 | 2 | 産直センターにおいて、ガスコンロを使用するためライターで着火したところ、漏れていたガスに引火、爆発した。原因は、コンロ器具栓の閉止が不十分だったことによりガスが漏えい滞留し、消費者がガス臭がするにもかかわらず点火したため、引火、爆発したものと推定される。 | 二連コンロ | マルデ | MD-210(製造年月 不明) | LP | 池田住設 |
| 2008/1/26 | 大阪 | 大阪狭山市 | 漏えい着火 | 0 | 0 | 0 | 風呂釜のタイマースイッチを入れ、20分後、風呂の沸き状況を見に行ったところ、湯が沸いておらず、再度、スイッチを入れたが、湯が沸かないため、屋外の風呂釜を点検したところ、風呂釜が焼失していた。原因は、ガス圧力制御装置の設計不良により、繰り返し使用によってダイヤフラムに亀裂が生じ、そこから漏えいしたガスにバーナーの炎が引火したものと推定される。 | 風呂釜 | (株)世田谷製作所 | TA-0K270JET(1988年2月製造) | LP | (有)岡本石油店 |
| 2008/1/27 | 群馬 | 高崎市 | 漏えい着火 | 0 | 0 | 0 | 入浴中、強い焚きを開始したところ、風呂釜の内部を焼損した。原因は、浴室内の排水不良により風呂釜内部に水が侵入（冠水）しバーナーの穴をふさいだことにより逆流し、バーナーの空気取り入れ口より漏えいしたガスに種火が引火したものと推定される。 | 風呂釜（BF式） | 高木産業（株） | TP-BFSDK-1 (1995年12月製) | LP | 高崎市ガス事業協同組合 |
| 2008/1/29 | 東京 | 杉並区 | 漏えい着火 | 0 | 0 | 0 | 消防から「ガスこんろ付近からの出火した」との連絡を受け、ガス事業者が確認したところ、ガス栓周辺の壁及びゴム管の一部が焼損していることを確認した。消防調査の結果、高齢の需要家がガスこんろの背面に設置された二口ガス栓のうち、未接続のガス栓を誤って半開にしたことでガスが漏えいしこんろの火に引火したものと推定される。なお、当該ガス栓には安全アダプターが装着されていたが、半開にしたことでヒューズが作動しない流量のガスが漏えいしたと思われる。 | ガス栓（ホースエンド） | ヒノデバルブ工業(現在廃業) | 3/8 2口バネカラン 製造年不明 | TG | 東京ガス㈱ |

| 発生日 | 都道府県 | 市区町村 | 現象 | 死亡 | 中毒 | 負傷 | 事故概要 | 機種 | メーカー | 型式 | ガス種 | ガス事業者等 |
|-----------|------|------|-------|----|----|----|---|------------|-----------|--|-----|------------|
| 2008/1/31 | 千葉 | 船橋市 | 漏えい着火 | 0 | 0 | 0 | 入浴しようとした消費者が風呂釜から発火していることを発見し、消火しようとしたが風呂釜が焼損した。 販売店の調査では、当該風呂釜内部からの漏えいが確認され、メーカーが調査したところ、ダイヤフラム本体に3mm程度の亀裂が見られたことから、原因は、ガス圧力制御装置の設計不良により、繰り返し使用によってダイヤフラムに亀裂が生じ、そこから漏えいしたガスにバーナーの炎が引火したものと推定される。 当該風呂釜は昨年4月19日にメーカーが発した無償点検の対象機種で、本事故はメーカーの点検前に発生したもので、メーカーの設計不良による不具合とは別に、熱交換フィンにスズが付着して詰まりが発生していたが、消費者が排気箱をスチール製金網で囲ったことにより排気が押さえられ不完全燃焼になった事が確認された。 | 風呂釜（RF式） | （株）世田谷製作所 | TA-R137B（1997年7月製） | LP | 日本瓦斯(株) |
| 2008/2/1 | 大阪 | 八尾市 | 漏えい着火 | 0 | 0 | 0 | 需要家から「ファンヒーターが異常加熱し変色した」との連絡を受け、ガス機器販売店が確認したところ、当該機器本体の操作部が変形し、機器内部が焼損しているのを確認した。需要家がガスコード専用の接続口に機器用のソケットを取り付けたため、当該接続口から漏えいしたガスがファンヒーターの内部に吸い込まれ、引火したものと推定される。 | その他（接続具） | 株ハーマンプロ | JG4021 （大阪ガス品名：081-0480） 製造年：2007年10月 | TG | 大阪ガス機 |
| 2008/2/1 | 秋田 | 三種町 | 漏えい着火 | 0 | 0 | 1 | 消費者がガスコンロに鍋をかけ調理中に突然コンロの前で爆発・火災が発生した。火災は消費者が毛布等で消火したが、台所や居間の窓ガラスが吹き飛び、消費者は髪や衣類の一部が焦げ、頬に軽い火傷を負った。 販売事業者は事故後、メーター表示・配管等の異常の有無を確認したが、異常は見られなかった。 原因は特定されていないが、ガスコンロからガスが漏れ近くのファンヒーターに引火したものと推定される。 | 2口こんろ | リンナイ（株） | RTS-380GFS | LP | （有）近千代商店 |
| 2008/2/2 | 東京 | 板橋区 | 漏えい着火 | 0 | 0 | 0 | 需要家から「ファンヒーターを使用中に煙が出た」との通報を受け、ガス事業者が確認したところ、当該機器内部の一部が焼損しているのを確認した。ガス事業者により、灯内内管から器具（接続具含む）までのガス漏えいがないこと、またメーカーによりガスコード及び器具内部からのガス漏えいはないことが判明しており、かつ、燃焼状態に異常は認められないことより、原因の特定には至らなかった。 | ガストロブ（開放式） | リンナイ機 | RC-231T-1 （東京ガス品名：RN-220TFH） 製造年：1991年11月 | TG | 東京ガス機 |
| 2008/2/3 | 埼玉 | 新座市 | 漏えい着火 | 0 | 0 | 0 | 需要家から「風呂の追い焚きをした際、風呂給湯器から大きな音がして変形した」との通報を受け、ガス事業者が確認したところ、当該機器本体の一部が変形しており、屋根から落ちたとされる雪が機器の排気口を閉塞しているのを確認した。メーカー調査の結果、機器内部からのガス漏えいはなく、排気口が雪詰まりにより閉塞されていたため、点火不良を起こし、未燃ガスが排除されずに機器内部に滞留し、点火操作を繰り返した際に異常着火し、機器のケーシングの一部を変形させたことによるものと判明。 | 風呂釜（RF式） | 株ノーリツ | GT-2016AWX （東京ガス品名：NR-A820RFW-R） 製造年：2000年1月 | TG | 東京ガス機 |
| 2008/2/6 | 千葉 | 千葉市 | 漏えい着火 | 0 | 0 | 1 | 消費者宅の浴室内において爆発が起き、浴室の天井等を破損、また消費者は消火作業時に腕に切り傷を負った。 ガスメーカーの異常表示はなく、風呂釜も当時は使用していなかった。またメーカーによる風呂釜の調査、販売店による配管の気密試験、近くの台所のガス器具の異常もなく、原因は不明。 | 風呂釜（CF式） | （株）長府製作所 | GFS-701 | LP | （株）山木屋住宅設備 |
| 2008/2/8 | 熊本 | 熊本市 | 漏えい着火 | 0 | 0 | 3 | 消防から火災通報を受け、ガス事業者が出動したところ、現場到着後に目視にて5階建集合住宅（20戸）の3階で火災が発生しているのを確認した。爆発火災により当該建物の一室を全焼するとともに、需要家3名が直接的要因により負傷した。事故原因は不明（警察、消防により調査中）。 | 不明 | 不明 | 不明 | TG | 西部ガス機 |
| 2008/2/8 | 福島 | 福島市 | 漏えい着火 | 0 | 0 | 0 | 風呂の追い焚き中に、洗濯機の排水を浴室に流していたところ、浴室排水口の目詰まりにより、浴室内に設置していた風呂釜のバーナー部が水没し、その後風呂釜から10～15cm程度の炎が上がった。 原因は、水没のためバーナーの火が消えてガスが滞留し、バーナー上部の種火から引火したことによると考えられる。 | 風呂釜（CF式） | （株）長府製作所 | GF-51（1992年7月製造） | LP | （有）二瓶商店 |
| 2008/2/9 | 千葉 | 白子町 | 漏えい着火 | 1 | 0 | 0 | 消費者宅で火災が発生し、木造2階建住宅約150㎡がほぼ全焼し、住人1名が死亡した。 原因は、ガストロブを1階居間壁のヒューズボックスから強化ガスホースでコタツ付近まで持ってきて使用しており、当該ストロブの使用開始時に何らかの原因で漏えい滞留していたガスに引火し、爆発したものと推定される。 | ガストロブ | リンナイ（株） | RC-E4001NP（製造年月不明） | LP | 日本瓦斯(株) |

| 発生日 | 都道府県 | 市区町村 | 現象 | 死亡 | 中毒 | 負傷 | 事故概要 | 機種 | メーカー | 型式 | ガス種 | ガス事業者等 |
|-----------|------|------|-------|----|----|----|--|------------|-----------|-----------------------------|-----|--------------------|
| 2008/2/15 | 福岡 | 春日市 | 漏えい着火 | 0 | 0 | 0 | 消費者が風呂の追い焚きを始めたところ、風呂釜から出火した。原因は、設計ミスにより、ガスガバナが長期間伸縮を繰り返したことにより亀裂が生じ、漏えいしたガスにバーナーの火が引火したものと推定される。なお、当該風呂釜は昨年6月8日にメーカーが発表した無償点検の対象機種で、本事故はメーカーの点検前に発生したものと推定される。 | 風呂釜（屋外型） | （株）ノーリツ | GRQ-161SA（1993年10月製造） | LP | （有）松隈米穀販売店 |
| 2008/2/16 | 神奈川県 | 愛川町 | 漏えい着火 | 0 | 0 | 1 | 餃子焼器で調理中に、消費者が焼き具合をみるために上部のカバーを開けたところ爆発し、軽い火傷を負った。原因は、メインバーナーへの着火確認が不十分で、2つあるメインバーナーのうち未点火のバーナーから漏えいしていたガスに引火したものと推定される。 | 業務用餃子焼器 | （株）マルゼン | MGZS-077BT（製造年月不明） | LP | （有）熊坂商店 |
| 2008/2/20 | 大阪 | 堺市 | 漏えい着火 | 0 | 0 | 0 | 需要家から「屋外式ガス給湯付風呂釜を追焚き使用中に煙が出た」との通報を受け、ガス事業者が確認したところ、内管及び当該ガス機器からのガス漏えいではなく、消防により、風呂釜内部に一部焼損が確認された。メーカーが調査したところ、ガスガバナの設計不良により、ガスの圧力変動に応じて可動する弁（ダイヤフラム：ゴム製）の動く範囲（ストローク）が許容範囲を超えていたことから、機器の使用を繰り返す間に弁に過大な応力が加わったことや、経年的な劣化により亀裂が発生し、漏えいしたガスがバーナーの炎により引火し、機器内部の焼損に至ったものと判明。（平成19年6月から当該機種はメーカーリコール対象品である。） | 風呂釜（RF式） | ㈱ノーリツ | GRQ-201SA 製造年：1993年8月 | TG | 大阪ガス㈱ |
| 2008/2/21 | 東京 | 小平市 | 漏えい着火 | 0 | 0 | 0 | 需要家が埋込型コンセントガス栓から接続具を外した際、ガス臭気を感じたため、ガス栓付近にライターで火を近づけて確認しようとしたところ、漏えいしていたガスに着火し、当該ガス栓及び壁の一部を焼損した。需要家は2年以上当該ガス栓を使用していなかったためガス栓つまみ部分が固まっており、無理にガス栓の操作をした際、揺動部からガスが漏えいしたものと推定。 | ガス栓（迅速継ぎ手） | 光陽産業㈱ | 壁埋込型コンセントガス栓 製造年：1978年5月 | TG | 東京ガス㈱ |
| 2008/2/21 | 山形 | 天童市 | 漏えい着火 | 0 | 0 | 0 | 事故発生の通報を受け、ガス事業者が確認したところ、ガス風呂釜に接続されたゴムホースの焼損を確認した。風呂釜内に浴槽からの排水が溜まり、バーナーに接触することで、ガスがメインバーナーに到達する前に種火の火で燃焼し、溢れた火がゴムホースに引火したものと推定。 | 風呂釜 | モリタ工業㈱ | ML-SB101K 製造年：1993年2月 | LP | ㈱丹野商店 |
| 2008/2/25 | 愛知 | 一宮市 | 不完全燃焼 | 1 | 0 | 0 | 入浴中に倒れた需要家を同居人が発見し、消防に連絡したところ、当該需要家の死亡が確認された。警察の調査により、死因は一酸化炭素中毒と判明。なお、当該建物は外壁塗装工事中であり、風呂釜の給気口がビニールシートで養生（閉塞）されていたことが判明している。 | 風呂釜（CF式） | ㈱長府製作所 | CH-GF-2L 製造年不明 | TG | 東邦ガス㈱ |
| 2008/2/26 | 北海道 | 厚真町 | 漏えい着火 | 0 | 0 | 0 | 飲食店において、宴会後の後片付けで、当該店社長が無煙ロースターの消火確認のため点火つまみを操作したところ、煙をテーブル内へ吸引し屋外へ排気するためのダクト内部で爆発し、当該排気ダクト、照明器具カバー、窓ガラスが破損した。原因は、飲食店従業員又はお客が器具栓を閉め忘れたこと等により、漏えいしたガスが排気ダクト内に滞留し、点火つまみの操作により爆発したことによるもの。 | 無煙ロースター | 山岡金属工業（株） | SK-13 | LP | 道央エア・ウォーターエネルギー（株） |
| 2008/2/27 | 千葉 | 市川市 | 漏えい着火 | 0 | 0 | 0 | 消費者（小学生）が風呂を沸かすためにBF釜に点火しようとしたが、1回目では点火せず、再度、点火を試みたところ、爆発し風呂釜が破損した。原因は、繰り返し点火により、BF式風呂釜内に滞留していたLPガスに、再点火したため着火爆発したと推定される。 | 風呂釜（BF式） | （株）ノーリツ | GUS51BL（2006年10月製造） | LP | 日本瓦斯（株） |
| 2008/2/28 | 兵庫 | 神戸市 | 漏えい着火 | 0 | 0 | 0 | 旅館の男性従業員が、ゆで器に着火しようとしたが、末端ガス栓のコックが開いているにもかかわらず着火しないため、元栓が開まっているものと思い、誤って反対側に設置していた未使用ガス栓を開放してしまっただけで、LPガスが放出し、近くの炊飯器の火が引火し火災となった。消費者が、LPガス販売業者に相談せずに、炊飯器を厨房業者に撤去依頼し、厨房業者は炊飯器及び金属フレキ管をフレキガス栓から取り外したが、ガス栓にプラグ止めの措置をしていなかった。 | ガス栓 | 不明 | 不明 | LP | （株）サンワ商会 |

| 発生日 | 都道府県 | 市区町村 | 現象 | 死亡 | 中毒 | 負傷 | 事故概要 | 機種 | メーカー | 型式 | ガス種 | ガス事業者等 |
|-----------|------|------|-------|----|----|----|--|------------|---------|---|-----|------------|
| 2008/2/28 | 長崎 | 長崎市 | 漏えい着火 | 0 | 0 | 0 | 入浴のため、風呂釜のスイッチを入れ、しばらくした頃、当該機器から煙が立ち、また焦げるような臭いがした。 原因は、設計ミスにより、ガスガバナが長期間伸縮を繰り返したことにより亀裂が生じ、漏えいしたガスにバーナーの火が引火したものと推定される。 なお、当該風呂釜は昨年6月8日にメーカーが発売した無償点検の対象機種で、本事故はメーカーの点検前に発生したものの。 | 風呂釜（屋外型） | （株）ノーリツ | GRQ-162(製造年月不明) | LP | やまよ商事(株) |
| 2008/2/29 | 神奈川 | 川崎市 | 漏えい着火 | 0 | 0 | 1 | 大型炊飯器の点火が悪かったため点火確認窓を覗きこみながら繰り返し点火操作を行ったところ、炎が上がって従業員1名が軽度の火傷を負った。普段使用していない業務用機器であったため、機器内の空気が抜けるまで点火操作を繰り返していたところ、点火レバーを押している時間が長過ぎたため、口火用ノズルから漏えいした未燃ガスが機器内部に滞留し、異常着火したものと推定。 | 業務用炊飯器 | リンナイ㈱ | RR-50S1 製造年:2007年3月 | TG | 東京ガス㈱ |
| 2008/2/29 | 山形 | 酒田市 | 不完全燃焼 | 0 | 1 | 0 | 消費者宅の世帯主とその子供が入浴していたところ、両者ともに気分が悪くなり病院へ搬送され、世帯主は治療不要であったが子供は点滴治療を受けた。販売事業者が設備点検したところ、風呂釜の排気筒が屋内で外れた状態であった。 原因は、消費者宅は改装工事中であり、工務店が無断で事故当日に屋外排気筒を撤去し、その影響で屋内部分も外れてしまい、消費者はこれに気づかず風呂釜を使用し、隣の風呂場に排気が流入し、CO中毒になったものと考えられる。 | 風呂釜（CF式） | （株）ノーリツ | GS130D(1992年4月製造) | LP | (有)後藤商店 |
| 2008/3/1 | 東京 | 品川区 | 漏えい着火 | 0 | 0 | 0 | 需要家から「ガス機器周辺から火が出た」との通報を受け、ガス事業者が確認したところ、ソフトコードが焼損しガス栓、ガステーブル及び壁の一部が变色しているのを確認した。消防調査の結果、ガステーブル裏側の二口ガス栓のうち、未使用のガス栓が開いた状態となっており、またガス栓先端のパネ式安全機能がガステーブルに押される形で解除されていたため、ガスが漏えいし何らかの着火源により引火したものと判明。（なお需要家は独居高齢で、使用状況は確認できなかった。） | ガス栓（その他） | 不明 | 3/8二口パネガス栓 製造年不明 | TG | 東京ガス㈱ |
| 2008/3/1 | 愛知 | 名古屋市 | 漏えい着火 | 0 | 0 | 0 | 需要家が小型湯沸器使用中に異常着火し、炎が出て付近のカーテンを焼損した。メーカー調査の結果、機器内部からのガス漏えい、焼損跡はともなく、再現テストで事故再現がならなかったことから原因は不明。 | 瞬間湯沸器（開放式） | リンナイ㈱ | R1-5SN 製造年:1998年7月 | TG | 東邦ガス㈱ |
| 2008/3/1 | 岩手 | 大船渡市 | 漏えい着火 | 0 | 0 | 0 | ガステーブルを使用するため、二箇所ある末端ガス栓を開いて点火したところ、火災が発生し、流し台及びガステーブルを焼損した。 原因は、燃焼器具が接続されていなかったのを確認せず、誤って末端ガス栓二つとも開放してしまったため、未接続側から漏えいしたガスにガステーブルの火が引火したことによるもの。 なお、販売事業者は、以前から公民館責任者に対し、事故発生時に取り付けられていたガス栓をヒューズガス栓に交換することや、質量販売から体積販売に変更することを促してきた経緯があったが、了解を得ることができず、事故に至った。また、事故とは直接関係ないが、販売事業者は、質量販売の容量制限を超える容量で質量販売をしていた。 (質量販売 20kg×1) | ガス栓 | （株）日豊 | F J - 2 7 1 (製造年月不明) | LP | 大船渡市農業協同組合 |
| 2008/3/4 | 神奈川 | 横浜市 | 漏えい着火 | 0 | 0 | 0 | 需要家から「ガスが出ない」との通報を受け、ガス事業者が確認したところ、一口こんろ内部の配線保護カバーの焼損と点火機構部周辺が熱影響により变色しているのを確認した。メーカー調査の結果、吹きこぼれた煮汁によりバーナー内部と炎孔が閉塞されたことにより、パイロットバーナーの火が正常にメインバーナーに火移りしない状態となり、さらに点火つまみを強制的に押し続けたため、未燃ガスが機器内部に溢れパイロットバーナーの炎に引火したことによるものと判明。 | 家庭用こんろ | リンナイ㈱ | RTS-1DB (東京ガス品名: RN-201BS-D) 製造年:2007年12月 | TG | 東京ガス㈱ |
| 2008/3/6 | 埼玉 | 鳩山町 | 漏えい着火 | 0 | 0 | 1 | 業務用厨房において、従業員が業務用レンジのオープンを使用するため点火用ライター（チャッカマン）で点火したところ、爆発し火傷を負った。原因は、器具栓が少し開いていたことによりオープン内に滞留していたガスに着火したためと推定される。 | 業務用レンジ | 不明 | 不明 | LP | 武蔵野瓦斯（株） |

| 発生日 | 都道府県 | 市区町村 | 現象 | 死亡 | 中毒 | 負傷 | 事故概要 | 機種 | メーカー | 型式 | ガス種 | ガス事業者等 |
|-----------|------|------|-------|----|----|----|--|--------------------|-----------|--|-----|-----------|
| 2008/3/7 | 神奈川県 | 横浜市 | 漏えい着火 | 0 | 0 | 0 | 需要家から「機器が故障した」との連絡を受け、ガス事業者が確認したところ、風呂釜本体の一部が焼損しリモコン配線の一部が焦げているのを確認した。メーカー調査の結果、ガスガバナの設計不良によりガスの圧力変動に応じて可動する弁（ダイヤフラム：ゴム製）の動く範囲（ストローク）が許容範囲を超えていたことから、機器の使用を繰り返す間に弁に過大な応力が加わったことや経年的な劣化により亀裂が発生し、漏えいしたガスがバーナーの炎により引火し、機器内部の焼損に至ったものと判明。（平成19年4月から、当該機器はメーカーリコール対象品である。） | 風呂釜（RF式） | 世田谷製作所 | TA-R137B (東京ガス品名：ST-913RFA) 製造年：1998年3月 | TG | 東京ガス㈱ |
| 2008/3/8 | 広島県 | 福山市 | 漏えい着火 | 0 | 0 | 1 | 消費者が、業務用コンロに点火用ライターで点火し、調理を開始したところ、当該コンロ付近でガス臭がしたため、器具栓を閉栓し、調理を止めた。ガス臭がなくなったため再び点火すると爆発が起き、その爆風で配管が折損し、漏えいしたガスに引火した。 原因は、種火バーナーのコックが半開になっていたため、ガスが漏えいしており、種火を使わずライターで直接点火しようとしたため、漏えいしていたガスに引火爆発したものと推定される。 | 業務用コンロ | タニコー（株） | TGP120(2008年1月製造) | LP | 福山ガス産業（株） |
| 2008/3/9 | 埼玉県 | 志木市 | 漏えい着火 | 0 | 0 | 0 | 消費者から風呂釜から煙が出ているとの通報があり、販売事業者が調査したところ当該機の焼損を確認した。 原因は、設計ミスにより、ガスガバナが長期間伸縮を繰り返したことにより亀裂が生じ、漏えいしたガスにバーナーの火が引火したものと推定される。 なお、当該風呂釜は昨年6月8日にメーカーが発表した無償点検の対象機種で、本事故はメーカーの点検前に発生したものと推定される。 | 風呂釜（RF式） | （株）ノーリツ | GRQ-161SA (1991年10月製造) | LP | 東上ガス（株） |
| 2008/3/11 | 神奈川県 | 横浜市 | 漏えい着火 | 0 | 0 | 1 | 回転釜に点火したところ爆発し、従業員1名が重傷を負い、壁及び天井の一部と、戸のガラスを破損した。調査したところ、当該回転釜のメインバーナーの器具栓が、平成19年12月末から破損しており、つまみが閉止の位置で止めにくい状態になっていた。 原因は、前日の作業終了時に当該器具栓のつまみが閉止位置からずれていたため、ガスが漏えいし、漏えいしていたガスに翌日の点火操作により、着火爆発したものと推定される。 なお、販売事業者は保安機関（配送センター）からマイコンメーターのBR表示の連絡を受けていたが、未対応であった。 | 業務用煮炊き釜（回転釜） | 服部工業（株） | GHST-30(1991年10月製造) | LP | （株）奥村商会 |
| 2008/3/11 | 神奈川県 | 茅ヶ崎市 | 漏えい着火 | 0 | 0 | 0 | 風呂を沸かすため種火着火を確認後、数分してからメインバーナーに点火させたところ爆発し、風呂釜外装の一部が変形した。 原因は、強風若しくは一時的な水滴落下等により種火からメインバーナーに着火しなかったこと又は点火操作のミスにより、器具内部にガスが滞留し着火したことが推定されるが、特定に至らず不明である。 なお、器具内のガス漏れは認められなかった。 | 風呂釜（BF式） | （株）ノーリツ | GUQ-5A(2007年10月製造) | LP | 日本瓦斯(株) |
| 2008/3/12 | 広島県 | 広島市 | 漏えい着火 | 0 | 0 | 0 | 屋外式の瞬間湯沸器の排気口から炎が出て、当該機器の上部にあった網戸に引火した。当該機器が熱交換器部の詰まりにより不完全燃焼を起こし、排気口から排出された未燃ガスに何らかの着火源により引火したものと推定。 | 瞬間湯沸器（屋外式） | ㈱ハーマンプロ | YS2420R 製造年：1996年8月 | TG | 広島ガス㈱ |
| 2008/3/15 | 埼玉県 | 春日部市 | 漏えい着火 | 0 | 0 | 1 | 消費者が風呂釜に点火しようと点火操作を繰り返したところ、爆発し、火傷を負った。 原因は、点火つまみが固く操作しにくかったことからライターを使用して点火する際、メインバーナーを開放状態で点火を繰り返したため、着火までに漏えいしたガスが風呂釜内に滞留し、爆発したものと推定される。 | 風呂釜（CF式） | （株）世田谷製作所 | 不明（1984年4月製造） | LP | （株）サイザン |
| 2008/3/16 | 大阪府 | 堺市 | 漏えい着火 | 0 | 0 | 0 | 需要家から「給湯暖房器から大きな音がして機器の前蓋が外れた」との通報があり、ガス事業者の協力企業が確認したところ、当該機器にガスを接続する接続口上部ナット部分に漏えいがあることを確認した。事故前日のガス事業者による修理時に、当該漏えい箇所のOリングが接続口上部ナットのネジ接続部に噛み込み、当該機器の使用に伴う振動や温度変化等で噛み込み部に緩みが発生したことで、漏えいしたガスが当該機器内に滞留し、点火時に爆発着火したものと推定。 | その他湯沸器（給湯暖房機（RF式）） | 三洋電機空調㈱ | GS-R244D-L50 (大阪ガス品名：44-690) 製造年：2001年1月 | TG | 大阪ガス㈱ |
| 2008/3/16 | 福岡県 | 福岡市 | 漏えい着火 | 0 | 0 | 0 | ガス栓を開けてガスコンロに点火したところ、コンロ後部付近より火の手が上がり、台所の一部を焼損した。 販売事業者が確認したところ、ガス栓のつまみ部分からの漏えいが確認されたが、メーカーの調査では漏えいは確認されなかったことから、現在のところ原因は不明である。 なお、ガス栓の製造は5年前であり、経年等による問題はないと思われる。 | ガス栓（ホースエンド） | 高木産業（株） | UTIC-20H (2003年12月製造) | LP | （株）エコア |

| 発生日 | 都道府県 | 市区町村 | 現象 | 死亡 | 中毒 | 負傷 | 事故概要 | 機種 | メーカー | 型式 | ガス種 | ガス事業者等 |
|-----------|------|------|-------|----|----|----|---|--------------|-----------|--|-----|---------------|
| 2008/3/17 | 東京 | 東村山市 | 漏えい着火 | 0 | 0 | 0 | 需要家から「電気ブレーカーが落ちていてお湯が出ない」との通報を受け、ガス事業者が確認したところ、屋外式風呂給湯器の前面カバーの一部が変形しており、機器内部の漏電ブレーカーが焼損していることを確認した。メーカー調査の結果、風呂側の熱交換器が経年劣化により水漏れを起こしたことで、風呂バーナーが点火不良となり、点火動作により滞留した未燃ガスに引火爆発するとともに、機器内部に堆積された埃等へ水滴が落下したことによりショート発火（トラッキング）したものと推定。 | 風呂釜（RF式） | リンナイ㈱ | RFS-1600USA-A 製造年：1993年12月 | TG | 東京ガス㈱ |
| 2008/3/19 | 静岡 | 静岡市 | 漏えい着火 | 0 | 0 | 0 | 消費者がファンヒーターに点火してから5分後に悪臭に気付いたため、確認したところ、ファンヒーター全面から炎が見えたので、炎の拡散を防ぎ、駆け付けた消防が、ファンヒーター専用の床コックを閉止した。 原因は、ガスホースのファンヒーター側の接続部が劣化し、劣化部から漏えいしたガスが給気口から内部に流入し、引火したものと推定される。 なお、当該ガスホースは法令で使用が認められていないものが使用されていたが、定期消費設備調査の際に見逃していた。 | ガスホース | (株)ハーマン | 不明(1987年製造) | LP | (株)モリタ |
| 2008/3/20 | 東京 | 練馬区 | 漏えい着火 | 0 | 0 | 0 | 需要家から「こんろを点火した際にガス栓付近に火が着いたので、水をかけ消火した」との通報を受け、ガス事業者が確認したところ、ガステーブル用接続具（ソフコード）のガス栓側の接続部が焼損しており、ガステーブルの外装ケーシングにビニール袋が燃えたと思われる痕が確認された。ガス栓とソフコードが接続不良であったことからガスが漏えいし、漏えいしたガスにこんろの火が引火したものと推定。 | ゴム管（迅速継ぎ手なし） | 不明 | ソフトコード(9.5mm) 製造年不明 | TG | 東京ガス㈱ |
| 2008/3/21 | 大阪 | 堺市 | 漏えい着火 | 0 | 0 | 0 | 風呂釜を使用していたところ、風呂釜の一部から炎が上がり、風呂釜の一部を焼損した。 原因は、設計ミスにより、ガスガバナが長期間伸縮を繰り返したことにより亀裂が生じ、漏えいしたガスにバーナーの火が引火したものと推定される。 なお、当該風呂釜は昨年6月8日にメーカーが発表した無償点検の対象機種で、本事故はメーカーの点検前に発生したものの。 | 風呂釜（RF式） | (株)ノーリツ | GRQ-161SA (1990年11月製造) | LP | (有)仲井商店 |
| 2008/3/21 | 千葉 | 木更津市 | 不完全燃焼 | 0 | 3 | 0 | 消費者3名が湯沸器を使用中に具合が悪くなり、救急車により搬送された。その後、湯沸器の動作不良との連絡を受けた販売事業者が調査したところ、燃焼状態が悪かったことが確認され、また、メーカーが調査したところ、当該湯沸器の排気中に0.125vol%以上のCOを含むことが確認された。 以下の4点が併発したことによるものと推定される。 湯沸器の老朽化、排気筒の不備（風圧帯内に設置）、換気扇による負圧室内での排ガス逆流、当該室内での石油ストーブの使用 | 瞬間湯沸器（CF式） | パロマ工業（株） | PH-81M(1992年5月製造) | LP | (株)シャイニングサービス |
| 2008/3/22 | 東京 | 江東区 | 不完全燃焼 | 0 | 2 | 0 | ビルトインコンロの上手作り製の煙製器（スモーカー）を乗せてこんろを点火し、換気をしない状態で1時間30分程使用したところ、気分が悪くなり、2名が軽度の一酸化炭素中毒となった。ビルトインコンロの五徳を外してこんろ天板の上に煙製器（スモーカー）を乗せていたため、2次空気不足により不完全燃焼を起こし、換気をせずに使用したことから一酸化炭素中毒となったものの。なお、台所に設置している複合型警報器は鳴動したが、そのまま使用していたとのこと。 | 家庭用こんろ | リンナイ㈱ | RBG-35NB (東京ガス品名：RN-4630-HLZ) 製造年：1988年12月 | TG | 東京ガス㈱ |
| 2008/3/22 | 山口 | 下関市 | 漏えい着火 | 0 | 0 | 0 | 消費者が二口コンロを点火するため、二口ヒューズガス栓の通常使用側を開き点火しようと試みたが、点火しなかったことから、開放するガス栓を間違えたと思ひ込み、誤って未使用側のガス栓を開放したためガスが漏えいし、コンロの点火動作により着火した。 原因は、誤って未使用側のガス栓を開放したことによる。 なお、何らかの原因で未使用側のヒューズ機構が作動しなかった。 | ガス栓（ホースエンド） | 大洋技研工業（株） | YGF-200EL（1988年5月製造） | LP | 西日本液化ガス（株） |
| 2008/3/22 | 山口 | 下関市 | 漏えい着火 | 0 | 0 | 1 | 消費者が湯せん器のメインバーナーに点火する際、漏れていたガスに着火し、小爆発が発生した。 原因は、何らかの原因で、種火バーナーの火が消えたことにより、湯煎器内部にガスが滞留し、再点火の際、滞留していたガスに着火爆発したものと推定される。 | 業務用湯せん器 | 不明 | 特注品（製造後15年以上） | LP | 西日本液化ガス（株） |
| 2008/3/25 | 愛知 | 犬山市 | 漏えい着火 | 0 | 0 | 0 | 消費者が風呂釜使用中に異音が生じたため、確認したところ当該風呂釜の正面パネルが変形・破損していた。 風呂釜のファン駆動回路の電解コンデンサが長期の使用（16年）による劣化で壊れ、液漏れが発生し、電子ユニットの回転検知回路を短絡させ、給湯ファン、風呂ファンが回転していないにも関わらずファン回転信号を検知し、十分な風量がない状態で着火動作に至った事により、ガスが内部に滞留し引火爆発した。 | 風呂釜（RF式） | (株)リンナイ | RUF-2000PW（1992年4月製造） | LP | (株)フジヨシ商店 |

| 発生日 | 都道府県 | 市区町村 | 現象 | 死亡 | 中毒 | 負傷 | 事故概要 | 機種 | メーカー | 型式 | ガス種 | ガス事業者等 |
|-----------|------|------|-------|----|----|----|---|--------------|-----------|---|-----|---------|
| 2008/3/27 | 神奈川県 | 伊勢原市 | 不完全燃焼 | 0 | 2 | 0 | 業務用オープン使用中、従業員2名が頭痛を訴え救急搬送された。当該機器を使用中に換気設備が作動していなかったため、不完全燃焼となり一酸化炭素が発生したことによるもの。なお、複合型ガス漏れ警報機は電源が切られていた。 | 業務用オープン | 北沢産業㈱ | KSG-6-12-3T-A 製造年:1996年4月 | TG | 厚木ガス(株) |
| 2008/3/27 | 神奈川県 | 横浜市 | 漏えい着火 | 0 | 0 | 0 | 入居者が台所で炊事をしていたところ、約20分後に「ドン」という爆発音がし、近隣住民が屋外給湯器から出火しているのを発見した。消火後もガス臭がしてガスメーターが動いたことから、メーターガス栓と供給管のメインバルブを閉じし、ガス漏えいを止めた。 原因は、法令で使用が認められていない樹脂製絶縁継手を15年近くも使用しており、当該継手に経年劣化による亀裂があったことから、漏えいしたガスが、給湯器の冷却ファンにより吸引され、メーター等のスパークで着火・爆発したものと推定される。 | 絶縁・耐熱継手 | 高木産業(株) | UT1C-15(1993年9月以前製造) | LP | (株)川島商会 |
| 2008/3/27 | 奈良 | 葛城市 | 漏えい着火 | 0 | 0 | 0 | 風呂釜を種火状態にして使用していたところ火災が発生して、風呂釜、接続していた配管を焼損した。 原因は、風呂釜周囲の土間工事の際、風呂釜の配管との接続部分に応力がかかり破損したため、ガスが漏えいし、種火が引火したものと推定される。 | 風呂釜(RF式) | (株)ハーマンプロ | YF601(1992年6月製造) | LP | (株)イマムラ |
| 2008/3/29 | 東京 | 杉並区 | 漏えい着火 | 0 | 0 | 0 | 需要家から修理依頼を受け、ガス事業者協力が会社が出張し確認したところ、当該機器内部の配線の一部が焼損していることを確認した。浴室の排水不良により、機器内部が冠水状態で使用されたため、炎あふれの状態となり、配線や防滴カバーが焼損したものと推定。 | 風呂釜(BF式) | ㈱ガスター | SR-133SDX (東京ガス品名:KG-8138FA-FXS) 製造年:1990年10月 | TG | 東京ガス㈱ |
| 2008/3/30 | 東京 | 練馬区 | 漏えい着火 | 0 | 0 | 0 | 需要家から「風呂釜の点火時に音が出て風呂釜が変形した」との連絡を受け、ガス事業者が確認したところ、当該風呂釜の本体ケーシングの一部が変形しているのを確認した。浴室の排水状態が不良で機器が冠水しており、点火しにくい状態で点火操作を繰り返したため、機器内部に滞留した未燃ガスに異常着火したことによるものと推定。 | 風呂釜(BF式) | ㈱ノーリツ | GUS-50 製造年:2005年10月 | TG | 東京ガス㈱ |
| 2008/3/30 | 東京 | 世田谷区 | 漏えい着火 | 0 | 0 | 0 | 需要家から「乾燥機を使用中に本体カバーが焦げた」との通報を受け、ガス事業者が確認したところ、当該機器専用の保護カバーの一部が焼損し、機器本体ケーシングと機器内部の一部が焦げていることを確認した。メーカー調査の結果、当該機器には異常が無く、ガスコードの接続不良(異物の混入等)によりガスが漏れ、貫通部から機器内部に流入し、メインバーナーの炎に引火したものと推定。 | ゴム管(迅速継ぎ手あり) | ㈱十川ゴム | ガスコード(L型) 製造年:1997年1月 | TG | 東京ガス㈱ |
| 2008/4/2 | 東京 | 中央区 | 不完全燃焼 | 0 | 7 | 0 | 飲食店の従業員から「めんゆで器を使用中に気が悪くなり従業員が病院へ向かった」との通報を受け、ガス事業者が確認したところ、7名の従業員が軽度の一酸化炭素中毒により病院で診療を受けたことを確認した。調査の結果、当該機器の一次空気口の閉度不足と埃詰まりにより一次空気量が不足し、不完全燃焼が発生し、さらに換気扇を回していなかったことにより発生した高濃度の一酸化炭素が厨房内に充満したことによるものと推定される。 | 業務用めんゆで器 | 小林熱機工業㈱ | GD-2(ダイヤモンドかまど) 製造年:1990年10月 | TG | 東京ガス㈱ |
| 2008/4/3 | 千葉 | 千葉市 | 漏えい着火 | 0 | 0 | 0 | ガス事業者の協力が会社から「交換した風呂釜に異常着火したと思われる変形がある」との連絡を受け、ガス事業者が確認したところ、当該機器のケーシングの一部が変形していることを確認した。メーカーによる調査の結果、機器内部の漏えいはなく、着火性能にも異常がなかったことから、需要家が点火つまみを口火の位置に戻そうとした際、誤って口火の位置より回し過ぎたことで口火が消えてしまい、それに気付かず給湯操作をしたため機器内部に未燃ガスが滞留し、再点火時に異常着火したものと推定される。 | 風呂釜(BF式) | ㈱ノーリツ | GUQ-5A(東京ガス品名:NR-7058FDP-M) 製造年:2007年5月 | TG | 東京ガス㈱ |
| 2008/4/4 | 千葉 | 柏市 | 漏えい着火 | 0 | 0 | 0 | 屋外の屋根付き車庫に設置してあるガス栓に迅速継手付ゴム管を接続し、コンロを使用中、音がしたため確認したところ、壁の一部が焦げていた。 原因は、当該迅速継手及びコンロは車庫内で保管されており、迅速継手の接続部が溶けいたことから、砂や埃により迅速継手接続部の気密が保たれずガスが漏えいし、漏えいしたガスにコンロの炎が引火したものと推定される。 | 接続具(迅速継手) | (株)ハーマン | JG200C | LP | 日本瓦斯(株) |

| 発生日 | 都道府県 | 市区町村 | 現象 | 死亡 | 中毒 | 負傷 | 事故概要 | 機種 | メーカー | 型式 | ガス種 | ガス事業者等 |
|----------|------|------|-------|----|----|----|--|---------------------|-----------|---|-----|------------|
| 2008/4/5 | 東京 | 足立区 | 不完全燃焼 | 0 | 3 | 0 | 消防から「一酸化炭素中毒の可能性がある」との通報を受け、ガス事業者が確認したところ、2名の需要家が順番に入浴しその後3名で食事していたところ気分が悪くなり、3名とも病院へ搬送されたことを確認した。警察及び消防による調査の結果、屋外式給湯器から高濃度の一酸化炭素が検出され、当該機器周辺に台所の換気扇につながる排気口があることから、一酸化炭素を含んだ排気ガスが換気扇から台所に流入し、一酸化炭素中毒になったものと推定される。なお、チャンパーと居室の境界壁に隙間があることが確認されており、強風時に換気扇を使用した際には、チャンパー内部の排気が隙間から室内に流入することも確認されている。 | 瞬間湯沸器（RF式） | ㈱ガスター | OUR-161(東京ガス品名:KG-516RFW-SLZ) 製造年:1987年11月 | TG | 東京ガス㈱ |
| 2008/4/5 | 東京 | 足立区 | 漏えい着火 | 0 | 0 | 0 | 需要家から「ファンヒーターの裏で火が着いた」との通報を受け、ガス事業者が確認したところ、当該機器の電源コードやガスコードの一部が焦げていることを確認した。メーカー調査の結果、回収したガスコードからガスの漏えいはなく、分解調査でも製品に異常がなかったことから、当該ガスコードの機器側の継手に何らかの外力が加わり、不完全な接続状態となったことからガスが漏えいし、ファンヒーターのバーナーの炎が引火したものと推定される。 | ゴム管（迅速継ぎ手あり） | (株)ブリヂストン | ガスコード（L型）両端継手付強化型小口径ホース 製造年:2002年6月 | TG | 東京ガス㈱ |
| 2008/4/5 | 東京 | 大田区 | 漏えい着火 | 0 | 0 | 0 | ガス事業者の協力会社から「湯沸器の修理依頼がありカバーの変形等を確認したが、機器内部にガス漏れ等は確認できず通常の修理対応とした」との連絡をガス事業者が受け確認したところ、需要家から給湯中に大きな音がしてお湯が出なくなったことを聴取した。メーカー調査の結果、給湯ファン羽根割れにより当該機器が不着火となり、エラー表示と異常音がしていたものの需要家が繰り返し点火操作を行ったことにより機器内部に未燃ガスが滞留し異常着火したものと推定される。 | 瞬間湯沸器（RF式） | 松下電器産業(株) | AT-4200ARS2AW3Q 製造年:2002年12月 | TG | 東京ガス㈱ |
| 2008/4/5 | 福岡 | 嘉麻市 | 漏えい着火 | 0 | 0 | 0 | 消費者が、風呂釜（CF式）に点火したところ爆発音がし、当該風呂釜周辺の壁等を破損した。販売事業者は、ガスメーターがAC表示で遮断中（継続使用時間遮断）であり、風呂釜へのフレキガス栓に亀裂が生じていることを確認した。原因は、販売事業者が低圧ホースの交換時に当該フレキガス栓を損傷させたため、ガスが漏えいし、風呂釜点火時に引火したことによるもの。なお、販売事業者はホースの交換後に漏えいの確認を行っていなかった。 | フレキガス栓 | (株)日豊 | 不明(1991年2月製造) | LP | (株)アイプロ |
| 2008/4/5 | 広島 | 広島市 | 漏えい着火 | 0 | 0 | 1 | 菓子製造工場の従業員が、調理のため専用点火棒に着火し、三重巻きこんろに点火しようとしたところ、爆発し、重傷を負った。原因は、操作ミスにより漏えいし滞留していたガスに、当該従業員の点火操作により、引火したものと推定される。なお、設置されている運動遮断付ガス漏れ警報器は、電源が切れており、作動しなかった。 | 三重巻きこんろ | 不明 | 不明 | LP | (株)サーンガス広島 |
| 2008/4/6 | 東京 | 文京区 | 漏えい着火 | 0 | 0 | 0 | 需要家から「屋外設置式風呂釜が燃え、消防と警察の検証が終了した」との通報を受け、ガス事業者が確認したところ、風呂バーナーとゴム管が焼損しているのを確認した。消防調査の結果、当該機器の電磁弁の上側に煤が付着しており、電磁弁からのガス漏えいが確認され、電磁弁内部ではパッキンに白い異物が付着し腐食していたことから、経年劣化によりパッキンが腐食し、ガスが漏えいし、パイロットバーナーの炎に引火したものと推定される。 | その他家庭用（風呂バーナー（RF式）） | ㈱世田谷製作所 | TA-292HP 製造年:1974年 | TG | 東京ガス㈱ |
| 2008/4/6 | 長崎 | 長崎市 | 漏えい着火 | 0 | 0 | 0 | 需要家から「屋外設置式給湯器付風呂釜から煙が出ている」との通報を受け、ガス事業者が確認したところ、当該機器内部から煙が出ているためフロントパネルを開け水で消火した。メーカー調査の結果、器具ガバナ部ダイヤフラム本体のオーバーストロークと経年的な劣化によりダイヤフラムに亀裂が入り、漏えいしたガスに引火したものと推定される。なお、当該機器は、自主点検対象機器（平成19年6月9日、平成20年3月17日(株)ノーリツ社告）であったが、ガス事業者は情報を収集できていなかった。 | 風呂釜（RF式） | ㈱ノーリツ | NR-GRQ-201SA 製造年:1992年6月 | LP | ㈱東洋ガス |
| 2008/4/6 | 宮城 | 白石市 | 漏えい着火 | 0 | 0 | 1 | ドライブインの厨房において、業務用レンジ使用中に爆発があり、従業員1名が負傷し、窓ガラスを破損した。原因は、点火棒のゴムホースに穴が空いていて、この穴から漏えいしたガスにレンジの炎が引火したことによるもの。なお、点火棒のゴムホースには以前から穴が空いており、通常はレンジの点火には点火棒を使用しないようにしていたが、レンジの元栓と誤って点火棒の元栓を開けてしまったためにゴムホースの穴から漏れたガスに引火し事故に至ったものである。 | 業務用レンジ | 不明 | 不明 | LP | 東北コスモガス（株） |

| 発生日 | 都道府県 | 市区町村 | 現象 | 死亡 | 中毒 | 負傷 | 事故概要 | 機種 | メーカー | 型式 | ガス種 | ガス事業者等 |
|-----------|------|-------|--------|----|----|----|--|-----------------------------------|------------------------|---|-----|--------------|
| 2008/4/7 | 埼玉 | 越谷市 | 漏えい着火 | 0 | 0 | 0 | 消費者が、炊飯器使用中に外出し、帰宅したところ、炊飯器から出火していたため、消火した。消費者より連絡を受けた炊飯器メーカー及び販売事業者が現地調査を実施し、販売事業者は、末端ガス栓まで漏えいがないことを確認した。その後、消防及び警察から許可を得た炊飯器メーカーが、当該炊飯器、接続具及び低圧ホースを調査した結果、ガスの漏えい元は接続具及び低圧ホース付近であると推測されている。一部のガスコード機器側継手について、ガス機器に継手を接続した状態で軸に直轄方向に力が加わった場合、まれにガス漏れに至ることがあるとして、数年前にリコールの対象となった製品であり、現在、低圧ホースメーカーで異常の有無を調査中。 | 低圧ホース | 光陽産業(株) | 製造ロット番号 0306C | LP | 日本瓦斯(株) |
| 2008/4/7 | 東京 | 清瀬市 | 酸欠・その他 | 0 | 0 | 1 | 消費者より、ガス臭がするとの通報を受け、販売事業者が出動したところ、コンロとフレキガス栓をつなぐ接続継手からガスの漏えいを確認した。原因は、接続継手本体に異常がなかったことから、接続部分の締め付けが甘かったことによりガスが漏えいしたことによるものと推定される。 | 接続継手 | 不明 | 不明 | LP | 東京ガスエネルギー(株) |
| 2008/4/8 | 東京 | 渋谷区 | 不完全燃焼 | 0 | 7 | 0 | ケーキ店の需要家から「湯沸器付近で臭いような気がする」との通報を受け、ガス事業者が確認したところ、従業員7名が病院へ搬送されたことを確認した。警察による現場検証の結果、当該機器から高濃度(2%以上)の二酸化炭素が発生しており、強風等の事故当日の気象条件により一時的に屋外排気ダクトの排気が押し戻され、排気フードから排気が厨房内にあふれたものと推定される。なお、メーカー調査の結果、当該給湯器から二酸化炭素が発生していた原因は、燃焼用ファンモーターへの埃付着、堆積による給気量の低下及びバーナー入り口の埃詰まりにより、燃焼用1次空気が不足したことによるものと推定される。 | 瞬間湯沸器(大型、強制排気式) 業務用その他(パンオーブン) | (株)ノーリツ (株)久電舎 | GO-2421WZ-HP 製造年:1999年3月 GRG-36W 製造年不明 | TG | 東京ガス㈱ |
| 2008/4/10 | 神奈川 | 横浜市 | 漏えい着火 | 0 | 0 | 0 | 需要家から「風呂釜点火時に異常着火した」との通報を受け、ガス事業者が確認したところ、当該機器のケーシングが一部変形しているのを確認した。メーカー調査の結果、機器内部の漏えいはなく、機器の性能にも異常がなかったことから、需要家が点火つまみを口火の位置に戻そうとした際、誤って口火の位置より回し過ぎたことで口火が消えてしまい、そのことに気付かず給湯操作をしたため機器内部に未燃ガスが滞留し、再点火時に異常着火したものと推定される。 | 風呂釜(BF式) | ㈱ノーリツ | GUQ-5A(東京ガス品名:NR-705BFDP) 製造年:2006年12月 | TG | 東京ガス㈱ |
| 2008/4/10 | 京都 | 京都市 | 漏えい着火 | 0 | 0 | 0 | ガス事業者がビルトインコンロを取り外すために需要家宅を訪問したところ、当該機器で引火があったことを確認し、後日、当該機器のグリル燃焼ランプとゴム管用ソケットの一部が溶融していることを確認した。当該機器の予備ガス栓及びゴム管用ソケットの接続部に付着物があつたことから、当該接続部になんらかの異物が噛み込んだことでガスが漏えいし、漏えいしたガスにこんろの火が引火したものと推定される。 | 家庭用こんろ ゴム管(迅速継ぎ手あり) | (株)ハーマンプロ (株)ハーマンプロ | DIW3269DFZL (大阪ガス品名:110-6040) 製造年:2001年2月 JG2000 製造年:1992年11月 | TG | 大阪ガス㈱ |
| 2008/4/11 | 東京 | 杉並区 | 漏えい着火 | 0 | 0 | 0 | 需要家から「こんろ使用中にガス栓付近で火が着いた」との通報を受け、ガス事業者が確認したところ、ゴム管用ソケットの一部が焼損していることを確認した。メーカー調査の結果、当該ゴム管用ソケットに漏えいはなく、需要家がガステーブルを掃除した際、ガステーブルの背面がソケット部を押し下げたことでロックが解除され、不完全な接続状態のまま保持されたため、接続部からガスが漏えいし、こんろの火に引火したものと推定される。 | その他(迅速継ぎ手) | ㈱ハーマンプロ | ゴム管用ソケット(S型) 製造年不明 | TG | 東京ガス㈱ |
| 2008/4/11 | 埼玉 | さいたま市 | 漏えい着火 | 0 | 0 | 0 | 需要家から「風呂釜使用中に壊れた」との通報を受け、ガス事業者が確認したところ、屋外式風呂釜のフロントカバーの一部が変形しており、機器内部から少量のガス漏れを確認した。メーカー調査の結果、回収した風呂釜機器内部のガスパイプと機器本体との接続部にあるシール用Oリングに噛み込みがあつたことから、当該接続部からガスが漏えいし、器具点火時のスパークにより異常着火したものと推定される。なお、Oリングが噛み込んだ原因は、メーカー指定修理店が2008年1月26日に行った修理時の組立作業不備によるものと判明。 | 風呂釜(RF式) | ㈱ノーリツ | GT-C1632SARX 製造年:2007年10月 | TG | 東京ガス㈱ |
| 2008/4/15 | 東京 | 台東区 | 漏えい着火 | 0 | 0 | 0 | 需要家から「風呂釜使用時に異常音とともに本体が壊れた」との通報を受け、ガス事業者が確認したところ、風呂釜本体のケーシングが歪んでおり、ケーシング内部に大量の水が溜まっていることを確認した。需要家が当該機器の設置箇所にある排水口へ洗濯機の排水を毎日流しており、その度に風呂釜が10cm位水没していることから、洗濯排水により口火が着かず繰り返して点火操作を行ったため、機器内部に滞留した未燃ガスが再点火時に異常着火したものと推定される。 | 風呂釜(BF式) | ㈱ノーリツ | GSU-51 製造年:2003年8月 | TG | 東京ガス㈱ |

| 発生日 | 都道府県 | 市区町村 | 現象 | 死亡 | 中毒 | 負傷 | 事故概要 | 機種 | メーカー | 型式 | ガス種 | ガス事業者等 |
|-----------|------|-------|-------|----|----|----|--|----------------|----------------------|---------------------------------|-----|--------------|
| 2008/4/15 | 岡山 | 倉敷市 | 漏えい着火 | 0 | 0 | 0 | 屋外設置型風呂釜に点火したところ引火し、風呂釜に接続された低圧ホース部分を焦がし、駆け付けた消防が消火した。 原因は、事故当日に販売事業者が接続した燃焼器具用低圧ホースと末端閉止弁のT字接続用ジョイントの締め付け不足により、当該接続部から漏えいしたガスに、風呂釜の炎が引火したことによるもの。 | 低圧ホース ジョイント | (株)桂精機製作所 富士工器(株) | FH10-SS-5(製造年不明) LZ14(製造年不明) | LP | (有)仲西商店 |
| 2008/4/18 | 秋田 | 三種町 | 漏えい着火 | 0 | 0 | 1 | 保育園の調理室で、回転釜を着火する際に小爆発が発生し、調理師が両手首及び顔面に火傷を負った。 原因は、調理器メーカーやガス販売事業者の点検で機器設備に異常がなく、火力調節ノブ等が開いていたことから、消費者の点火ミスにより、バーナーから漏えいしたガスが回転釜下部に溜まり、滞留したガスに点火棒の火が引火したものと推定される。 | 業務用煮炊き釜(回転釜) | 日本調理機(株) | DGK-30C(2005年12月製造) | LP | 三浦薬品合名会社 |
| 2008/4/20 | 岡山 | 倉敷市 | 漏えい着火 | 0 | 0 | 1 | 飲食店厨房において、業務用煮炊き釜にライターで点火しようとしたところ、爆発が発生し、従業員1名が火傷を負った。 原因は、事故後の気密試験に異常がなかったことから、種火が消えたことで燃焼器内にガスが滞留し、滞留したガスにライターの炎が引火したことによるものと推定される。 | 業務用煮炊釜 | 不明 | 不明(2006年10月設置) | LP | (株)永燃 |
| 2008/4/21 | 東京 | 板橋区 | 漏えい着火 | 0 | 0 | 0 | 消防から「風呂釜が焦げ臭い」との出動要請を受け、ガス事業者とメーカー立合いのもと消防が調査したところ、風呂釜の前面カバーに煤が付着しており、機器内部の水抜きつまみが焼損していることを確認した。浴室の排水口が詰まっており、機器が冠水していたことから、冠水したバーナーに正常なガスの噴出ができず、タンパー部から機器手前にあふれたガスにバーナーの炎が引火したものと推定される。 | 風呂釜(BF式) | 高木産業(株) | TP-BFS5K 製造年:1993年 | TG | 東京ガス㈱ |
| 2008/4/22 | 神奈川 | 横浜市 | 漏えい着火 | 0 | 0 | 0 | ガス事業者の協力会社から「風呂釜の機器内部が焼損している」との連絡を受け、ガス事業者が確認したところ、機器内部の配線の一部が焼損しており、前面カバーの内面に煤が付着していることを確認した。メーカー調査の結果、機器内部のガス通路にガスの漏えいはなく、機器本体下側に冠水の痕があったことから、浴室が排水不良により浸水したため風呂釜内部が冠水し、そのまま繰り返し点火操作をした際、一次空気からあふれたガスが水面上部で引火し、配線の一部を焦がしたものと推定される。 | 風呂釜(CF式) | 高木産業(株) | TP-A31BS 製造年:2007年10月 | TG | 東京ガス㈱ |
| 2008/4/23 | 埼玉 | さいたま市 | 漏えい着火 | 0 | 0 | 0 | 飲食店にて従業員が瞬間湯沸器を使用する際、排気口より炎が出たため、販売事業者が調査したところ、点火不良を確認した。 原因は、メーカーが調査したところ点火不良は確認されなかったが、飲食店という使用環境から、点火プラグに油が付着したことであらうと推定され、器具内に滞留したガスに一気に着火したことによるものと推定される。 | 瞬間湯沸器(開放式) | ノーリツ (ハーマン) | YR540(2005年5月製造) | LP | 第一エネルギー設備(株) |
| 2008/4/24 | 静岡 | 静岡市 | 漏えい着火 | 0 | 0 | 0 | 消費者が、コンロに点火しようとしたところ、漏えいしていたガスに引火した。 原因は、コンロと接続されていない未使用ガス栓のキャップが外れた状態で、当該ガス栓を誤って開放したため、漏えいしたガスがコンロの点火動作により引火したことによるもの。 | 二口ガス栓 | KSK | RC-1L06-2 (1987年11月) | LP | (株)ムラオカ |
| 2008/4/25 | 東京 | 品川区 | 漏えい着火 | 0 | 0 | 1 | 消防から「ガスレンジ点火時に異常着火した」との連絡を受け、ガス事業者が確認したところ、業務用オープンを点火する際に異常着火し、従業員1名が火傷を負ったことを確認した。ガス事業者による調査の結果、灯内内管から器具栓まで漏えいはなく、機器にも異常がなかったことから、当該従業員が業務用オープンの扉を僅かに開け、中を覗き込んだ状態で繰り返し点火操作を行ったことにより、オープン庫内に溜まったガスに異常着火し負傷したものと推定される。 | 業務用オープン | タニコー(株) | NR1507CBR 製造年:2004年8月 | TG | 東京ガス㈱ |
| 2008/4/26 | 神奈川 | 川崎市 | 漏えい着火 | 0 | 0 | 0 | マイコンメーターの安全装置(流量オーバー遮断)が作動した信号をガス事業者の緊急監視システムが受信したため、確認したところ、ガステーブル用のソフトコードの一部が焼損していることを確認した。ガス事業者による調査の結果、高齢の需要家が誤ってヒューズ機構のない未使用のガス栓を開放し、こゝろに火をつけようとしたため、マイコンメーターの安全装置(流量オーバー遮断)が作動するまでの間に漏えいしたガスが引火したことによるものと推定される。 | ガス栓(ホースエンド) | 不明 | 1/2ゴム管口ガス栓 製造年不明 | TG | 東京ガス㈱ |
| 2008/4/26 | 群馬 | 太田市 | 漏えい着火 | 0 | 0 | 0 | 原因不明でガスメーター遮断の状態となっていたため、消費者が販売店へガスが出ないとの連絡を行い、受信員からガスメーターの復帰説明を受けた消費者の娘がガスメーターの復帰確認中に、屋内にいた消費者(母親)が誤って未接続コックを開放したことでガスが漏えいし、付近で使用していたカセットコンロの炎により引火した。 | 二口ガス栓 | 1900/1/00 | | LP | (株)サンワ |

| 発生日 | 都道府県 | 市区町村 | 現象 | 死亡 | 中毒 | 負傷 | 事故概要 | 機種 | メーカー | 型式 | ガス種 | ガス事業者等 |
|-----------|------|------|-------|----|----|----|--|-------------|-------------|--------------------------------|-----|----------------|
| 2008/4/27 | 京都 | 京都市 | 不完全燃焼 | 0 | 1 | 0 | 消防から「需要家がシャワーを使用中に一酸化炭素中毒の疑いで、病院へ搬送された」との連絡を受け、ガス事業者が確認したところ、当該需要家がシャワー室内で倒れ、意識がない状態であったため、同居人が消防に救急を要請したことを確認した。当該シャワー室はサンルーム（ベランダをサッシで囲った様なスペースに湯沸器を設置してあり、その周辺をカーテンで仕切ったもの）の構造であり、当該湯沸器の排気筒はサンルーム内を通り屋外に出ているが、防鳥網等がなく技術基準を満たしていない状態であって先端より65cm内側付近に鳥の巣があったことから、排気筒が閉塞したことにより当該湯沸器が不完全燃焼を起こし、発生した一酸化炭素が閉め切られたシャワー室内に充満したことによるものと推定される。（当該機器は、後日需要家了解のもとで撤去済。） | 瞬間湯沸器（C F式） | パロマ工業（株） | PH-6号 F 製造年：1985年1月 | TG | 大阪ガス㈱ |
| 2008/4/27 | 長崎 | 長崎市 | 漏えい着火 | 0 | 0 | 0 | 需要家から「電気ブレーカーが落ちた」との連絡を受け、電気店が確認したところ、給湯器付き風呂釜内部の基盤、配線が焦げていた。メーカーによる調査の結果、器具ガバナ部ダイヤフラム本体のオーバーストロークと経年的な劣化によりダイヤフラムに亀裂が入り、漏えいしたガスに引火したものと推定される。 なお、当該機器は、自主点検対象機器（平成19年6月9日、平成20年3月17日（株）ノーリツ社告）であったが、ガス事業者は、型番の検索ミスから情報を把握できていなかったため、点検漏れが発生していたことが判明。 | 風呂釜（屋外式） | （株）ノーリツ | NR-GRQ-162 製造年：1993年9月 | LP | 西部ガスエネルギー（株） |
| 2008/4/27 | 三重 | 名張市 | 漏えい着火 | 0 | 0 | 0 | 需要家が2口テーブルコンロにて調理中、二口目のバーナーを上手く点火できなかったため、2口ホースガス栓の未使用側のガス栓を誤って開放してしまい、漏出したガスにテーブルコンロの炎が引火し、換気扇、網戸、ゴム管等を焼損した。 | ガス栓（ホースエンド） | （株）藤井合金製作所 | F204 製造年：1979年7月 | TG | 名張近鉄ガス（株） |
| 2008/5/1 | 兵庫 | 神戸市 | 漏えい着火 | 0 | 0 | 1 | こんろの火を消した後、ガス漏れ警報器が鳴動したため消費者が台所付近を確認していたところ、当該こんろから炎が上がリ、消費者1名が火傷を負った。原因は、消費者が鳴動したガス漏れ警報器を確認するため、付近のゴミ箱等を動かした際、はずみで当該こんろの点火つまみが開いてしまったためガスが漏えいし、漏えいしたガスに何らかの着火源で引火したものと推定される。 | 二口こんろ | サンウェーブ工業（株） | CSB-212SHP（2002年2月製造） | LP | （株）TGCコーポレーション |
| 2008/5/2 | 東京 | 練馬区 | 不完全燃焼 | 0 | 1 | 0 | 消防から「ガス警報器が鳴動している」との通報を受け、ガス事業者が確認したところ、従業員1名が一酸化炭素中毒により病院に搬送されたことを確認した。 原因は、業務用オープンの一次給気口に埃が詰まっていたことで、給気不足による不完全燃焼を起こし高濃度の一酸化炭素が発生していたところ、屋上に設置された換気設備のファンベルトが切れており、スイッチを入れても換気されず一酸化炭素が室内に滞留したことによるものと判明。 | 業務用オープン | WINKLER | C-316-58HVAR IANT 製造年：1983年 | TG | 東京ガス㈱ |
| 2008/5/3 | 静岡 | 富士川町 | 漏えい着火 | 0 | 0 | 1 | 手を焼くため、釜の下部に設置した七輪に着火し、釜に手を入れ上部の蓋を閉めてしばらくした後、釜内部を確認した際、火が消えているため釜上部から着火したところ爆発し、火傷を負った。原因は、火が消えた間に釜内部にガスが滞留し、そのガスを拡散させずに再着火したため爆発したものと推定される。 ・蓋を開けて燃焼させていたことによる不完全燃焼 ・下部点火口からの風の吹き込み ・接続ゴム管の折れ曲がりによる一時的なガスの遮断 （質量販売 12kg×2） | 業務用その他（七輪） | 不明 | 不明 | LP | 静岡ガスエネルギー株式会社 |
| 2008/5/6 | 東京 | 世田谷区 | 漏えい着火 | 0 | 0 | 0 | 需要家から「風呂釜を点火した際に音がして機器が壊れた」との通報を受け、ガス事業者が確認したところ、風呂釜ケースの一部が変形しているのを確認した。 メーカー調査の結果、製造時の行程において、口点火時に使用するガス用ノズルを規定以上のトルクで締め付けたことにより応力が残留し、経年の影響で亀裂が生じ、ガスが漏えいすることにより口点火火が不良となり、その結果繰り返し点火時の未燃漏えいガスに引火したことによるものと推定される。 | 風呂釜（BF式） | （株）ノーリツ | GUQ-5A 製造年：1997年1月 | TG | 東京ガス㈱ |
| 2008/5/14 | 福岡 | 柳川市 | 漏えい着火 | 0 | 0 | 0 | 老人保健施設で、老朽化したGHP 4台の入替工事に伴い冷媒配管をアセチレンバーナーで溶接していたところ、冷媒配管が通じている地下の配管ビットで爆発が発生し、マンホール蓋及び建物等を損傷した。この事故により駆け付けた消防の指示で入所者96名が一時避難した。 原因は、地盤沈下によりLPガスの埋設配管接続部が損傷したことでガスが漏えいし、当該配管ビット内に滞留していたガスに溶接時の炎が引火したことによるもの。 なお、販売事業者は、定期消費設備調査を十分に行っていないかった。 | 配管（埋設管） | 不明 | 不明 | LP | （有）三池プロパン |

| 発生日 | 都道府県 | 市区町村 | 現象 | 死亡 | 中毒 | 負傷 | 事故概要 | 機種 | メーカー | 型式 | ガス種 | ガス事業者等 |
|-----------|------|---------|-------|----|----|----|--|--------------------|------------|--|-----|-------------|
| 2008/5/16 | 北海道 | 札幌市 | 漏えい着火 | 0 | 0 | 0 | 病院の厨房内において、従業員が回転釜を使用中に爆発が発生し、ガラス及び壁等を破損するとともに当該回転釜を焼損した。 原因は、販売事業者が調査をしたところ、配管等からのガスの漏えいは確認されず不明であるが、当該回転釜及び付近の床が燃えていたことから、何らかの原因で漏えいしたガスに回転釜の炎が引火したことによるものと推定される。 (バルク貯槽498kg×1) | 回転釜 | 不明 | 不明 | LP | 互進石油(株) |
| 2008/5/16 | 広島 | 福山市 | 漏えい着火 | 0 | 0 | 0 | 葬祭場の従業員が業務用食器洗浄器の下部より炎が上がっていることに気付く、当該葬祭場の社長が消火器で消火した。通報を受け駆け付けた販売事業者は、食器洗浄器の一部、ガス栓のつまみ及び金属フレキシブルホースの一部が焼損したことを確認した。 原因は、販売事業者が調査したところ、当該金属フレキシブルホースが何らかの衝撃を受けたことで破損しガスが漏えいし、このガスに何らかの原因で引火したことによるものと推定される。 | 金属フレキシブルホース | 矢崎総業(株) | ML3W450B(2000年1月) | LP | 福山ガス産業(株) |
| 2008/5/18 | 岐阜 | 岐阜市 | 漏えい着火 | 0 | 0 | 2 | 住宅の台所で子供が調理するため、こんろの器具栓を開けたところ、しばらくしてガス漏れ警報器が鳴動したため、その子供と友人が、ガスを止めようとした際、別口のこんろを点火したため爆発が発生し、消費者2名が火傷を負った。 原因は、故障のため火が着かないこんろの器具栓を誤って開けたことでガスが漏えいし、警報器が鳴動したため、ガスを止めようとして誤って、別口のこんろを点火したため、漏えいしていたガスに引火したことによるもの。 | 三口こんろ | (株)ハーマン | GT-613G(1985年7月製造) | LP | (有)マルジハヤシ燃料 |
| 2008/5/19 | 奈良 | 北葛城郡上牧町 | 漏えい着火 | 0 | 0 | 0 | 需要家から「炊飯器使用時にこんろ内蔵の予備ガス栓付近から火が出たので水をかけて消火した」との連絡を受け、ガス事業者が確認したところ、当該機器の前面パネル裏側の樹脂部分の一部が溶融しているのを確認した。 メーカー調査の結果、当該機器内部及び予備ガス管からのガス漏えいはなく、接続部分に異物等の付着も見られなかったが、当該ガス栓付近が溶融していることから、ゴム管用ソケットを当該こんろの予備ガス栓に接続した際に何らかの異物を噛みこみ、ガスが漏えいしこんろの火が着火したものと推定される。 | その他(接続具(ゴム管用ソケット)) | (株)ハーマンプロ | JG2000 製造年:1992年10月 | TG | 大阪ガス㈱ |
| 2008/5/20 | 愛知 | 名古屋市 | 漏えい着火 | 0 | 0 | 0 | 需要家から「こんろを使用中に煙が出た」との通報を受け、消防が確認したところ、当該機器の一部が焼損しているのを確認した。灯内内管の気密試験で漏えいは確認されなかった。 原因は、特定まで至らなかったものの、ロッドとオリングに異物が噛み込んだか、若しくはロッドに煮こぼれ液が固着し、これによりオリングに食い込み隙間が生じ漏えいしたガスに着火したものと推定される。 | 家庭用こんろ | リンナイ(株) | GXD-4100 製造年不明 | TG | 東邦ガス㈱ |
| 2008/5/23 | 東京 | 三鷹市 | 漏えい着火 | 0 | 0 | 0 | ガス設備業者から「風呂釜ケースに変形がある」との通報を受け、ガス事業者が確認したところ、風呂釜ケースが焼損し変形しているのを確認した。 メーカー調査の結果、機器内部の漏えい検査に異常はなかった。原因は、需要家の誤操作により口火が消えた状態で給湯操作を行ったため、機器内部に未燃ガスが滞留し、再点火時に異常着火したことによるものと推定。 | 風呂釜(BF式) | (株)ノーリツ | GUJ-5(東京ガス品名:NR-705BFDZ(U)) 製造年:2005年8月 | TG | 東京ガス㈱ |
| 2008/5/24 | 愛知 | 東海市 | 漏えい着火 | 0 | 0 | 0 | 需要家が通常の操作でこんろが点火しなかったことから、点火器具を用いて点火しようとしたところ、漏えいしていたガスに引火し、ガス栓及びゴム管が焼損した。 メーカーによる調査の結果、当該機器に異常はなく、消防による調査の結果、こんろが接続されていない側のガス栓が開放されていることが確認されたことから、需要家が誤って開放したことで、漏えいしていたガスに点火器具の炎が引火したことによるものと推定される。 | ガス栓(ホースエンド) | (株)藤井合金製作所 | 2口平行型テフロンコック 製造年不明 | TG | 東邦ガス㈱ |
| 2008/5/25 | 福島 | 郡山市 | 漏えい着火 | 0 | 0 | 0 | 需要家がシャワーを使用するため風呂釜に点火しようとしたが点火しなかったため、点火操作を繰り返したところ、機器内部で爆発が発生し風呂釜ケースが変形した。 原因は、需要家が点火操作を繰り返したことで機器内部にガスが滞留し、点火操作によって滞留していたガスに異常着火したことによるものと推定。 | 風呂釜(BF式) | (株)ノーリツ | GUJ-5A BL (BF-DP) 製造年:2008年3月 | LP | 東北実業(株) |

| 発生日 | 都道府県 | 市区町村 | 現象 | 死亡 | 中毒 | 負傷 | 事故概要 | 機種 | メーカー | 型式 | ガス種 | ガス事業者等 |
|-----------|------|---------|-------|----|----|----|---|-------------|----------------------|--|-----|-------------------|
| 2008/5/26 | 東京 | 荒川区 | 漏えい着火 | 0 | 0 | 0 | 業務用機器製造業者が厨房内に設置されている種ゆで器を修理するため、当該機器のガス栓を閉じ接続具を取り外したところ、漏えいしたガスが隣接する使用中のガス器具の火に引火し、接続具の一部を焼損した。 原因は、当該ガス栓のつまみ部が空回りすることでガス栓が閉止できない状態となっていたことから、ガス栓が破損した状態で接続具を取り外したため、ガスが漏えいしたことによるもの。なお、当該厨房の従業員は、開閉が固かったガス栓を操作するため、モンキーレンチを使用していたが、ある時から開閉がスムーズになったとのことであり、モンキーレンチによる過度な力が加わったことでガス栓が破損したものと推定される。 | ガス栓（その他） | ミツワガス機器(株) | ネジコック 製造年:2003年12月 | TG | 東京ガス㈱ |
| 2008/5/27 | 大阪 | 大阪市 | 漏えい着火 | 0 | 0 | 1 | 店舗管理者から「ガス栓から火が出た」との通報を受け、ガス事業者が確認したところ、ガス臭に気付いた従業員がガス栓を操作した際、当該ガス栓が分解してしまい漏えいしたガスに着火し、従業員1名が火傷を負ったとこのことを確認した。 原因は、前日にガス事業者が内管の交換を実施した際、当該ガス栓のグリスアップを実施したが、作業後にガス栓の部品が適切に取り付けられていなかったため、ガス栓の操作時にガス栓の部品が脱落し、漏えいしたガスに着火したものと推定される。 | ガス栓（その他） | (株)ミナト製作所 | 151-617(大阪ガス品名:151-617) 製造年:1988年6月 | TG | 大阪ガス㈱ |
| 2008/6/5 | 京都 | 宇治田原町 | 漏えい着火 | 0 | 0 | 0 | 消費者がガスレンジに点火しようとしたが点火しなかったため、ガス栓を開こうとしたが、誤って機器が接続されていない未使用側のガス栓を開いたためガスが漏えいし、漏えいしたガスに何らかの火が引火し、ゴムホースを焦がした。 | 二口ガス栓 | 不明（調査中） | 不明（調査中） | LP | 宮本商店 |
| 2008/6/8 | 東京 | 練馬区 | 漏えい着火 | 0 | 0 | 1 | 消防から「集合住宅においてガス爆発が発生した」との通報を受け、ガス事業者が確認したところ、当該居室の部屋全体に爆発の痕跡があり、天井の一部、共用廊下の屋根及び隣家の窓ガラスが破損したことを確認した。原因は、警察及び消防による調査の結果、ガス設備や燃焼器具に異常がないことから消費者が故意にガス栓からガスを漏えいさせたものと推定されるが、事故当時の状況が確認できないことから、詳細は不明である。 | ガス栓（ホースエンド） | ミツワガス機器㈱ | LBベアヒューズコック(Rホース) 製造年:1984年11月 | TG | 東京ガス㈱ |
| 2008/6/9 | 宮崎 | 木城町 | 漏えい着火 | 0 | 0 | 0 | 共同住宅において、居住者が風呂釜を使用後に種火状態にしていたところ、当該風呂釜から出火し、浴室の一部を焼損した。 原因は、居住者が当該風呂釜を繰り返し冠水させたことで、腐食により内部のガスノズルが落下し、通常の燃焼状態より大きな炎が発生したことにより、ガス接続口接手のOリングが損傷し、漏えいしたガスに引火したことによるもの。 | ふろがま | リンナイ（株） | RBF-11N（1983年製造） | LP | 森ガス水道工事（有） |
| 2008/6/11 | 東京 | 江戸川区 | 不完全燃焼 | 0 | 2 | 0 | 消防から「飲食店にて一酸化炭素中毒事故が発生した疑いがある」との通報を受け、ガス事業者が確認したところ、当該飲食店の従業員2名が病院へ搬送されたことを確認した。原因は、警察による調査の結果、業務用めんゆで器の一次空気口の埃詰まりにより一酸化炭素が発生しており、排気フードの排気ファンの入れ忘れにより一酸化炭素を含んだ排気が排出されず、当該飲食店の厨房室内に充満したことによるものと推定される。 | 業務用めんゆで器 | ㈱三栄コーポレーション リミテッド | NSU6-60 製造年不明 | TG | 東京ガス㈱ |
| 2008/6/11 | 大阪 | 大阪市東住吉区 | 漏えい着火 | 0 | 0 | 0 | 需要家から「炊飯器を使用中に焦げた臭いがした」との連絡を受け、ガス事業者が確認したところ、当該機器の炊飯ボタン付近で火が見えたのを確認した。 原因は、メーカーが確認したところ、当該機器内部にあるガスバルブのスピンドルバッキンに亀裂が入っており、使用を繰り返すうちに当該亀裂が進展し、ガスが漏えいしたものと推定される。 | 業務用炊飯器 | リンナイ㈱ | RR-055GS-2 (大阪ガス品名:1111-1010A) 製造年:2004年3月 | TG | 大阪ガス㈱ |
| 2008/6/12 | 鹿児島 | 志布志市 | 漏えい着火 | 1 | 0 | 1 | 一般住宅において、居住者が倉庫から2kg容器及び調整器が接続されたこんろを屋内へ運び、ライターで点火したところ爆発し、家屋が全焼し、点火者1名が死亡するとともに、別の居住者1名が軽傷を負った。 原因は、消防による調査の結果、ゴム管、調整器の脱落又は劣化等により漏えいしたガスにライターの火が引火したものと推定されるが、調整器、低圧ホースが焼失しており、断定はできない。 なお、当該こんろは20年ほど前から2kg容器及び調整器が接続された状態で倉庫内に保管されていた。 (質量販売 2kg x 1) | 簡易ガスコンロ | 萩尾高圧容器（株）(OEM 製品) | HG-7S | LP | 販売後20年を経過しているため不明 |

| 発生日 | 都道府県 | 市区町村 | 現象 | 死亡 | 中毒 | 負傷 | 事故概要 | 機種 | メーカー | 型式 | ガス種 | ガス事業者等 |
|-----------|------|------|-------|----|----|----|--|-------------------------|------------------|--|-----|---------|
| 2008/6/13 | 東京 | 武蔵野市 | 漏えい着火 | 0 | 0 | 0 | 需要家から「テーブルこんろの接続部に火がついた」との通報を受け、ガス事業者が確認したところ、当該機器に接続されているゴム管用ソケットの一部が溶けていることを確認した。原因は、灯内内管及び器具に異常がないこと、また、事故当時の使用状況から、清掃のため外したゴム管用ソケットを再接続した際に接続が不十分な状態となりガスが漏えいし、当該機器の火が引火したものと推定される。 | その他(迅速継ぎ手) | 不明 | ゴム管用ソケット(S型) 製造年不明 | TG | 東京ガス㈱ |
| 2008/6/15 | 千葉 | 市原市 | 漏えい着火 | 0 | 0 | 0 | 需要家から「シャワーを使用中に大きな音がした」との通報を受け、ガス事業者が確認したところ、風呂釜内部の水抜き栓の一部が焼損しているのを確認した。原因は、メーカーが調査したところ、当該風呂釜の給排気トップから侵入した木の葉によりガスがバーナーへ正常に供給されず、機器内部にガスが滞留しバーナーの炎が引火したものと推定される。 | 風呂釜(BF式) | ㈱ガスター | SR-80SN 製造年:1996年12月 | TG | 大多喜ガス㈱ |
| 2008/6/15 | 東京 | 杉並区 | 漏えい着火 | 0 | 0 | 0 | 需要家から「炊飯器の点火時にガスコードの接続部に火がついた」との連絡を受け、ガス事業者の関係会社を確認したところ、当該炊飯器とガスコードの接続部が焼損しているのを確認した。原因は、需要家が当該機器を使用する際に、ガスコードを接続したまま移動していたことから、移動時にガスコードのソケットへ過大な衝撃が加わり、当該ソケットが破損したことでガスが漏えいし、炊飯器の炎が引火したことによるものと推定される。 | ゴム管(迅速継手あり) | SRハイブリッド㈱ | ガスコード(F型)0.5m 製造年:2007年4月 | TG | 東京ガス㈱ |
| 2008/6/19 | 京都 | 井手町 | 漏えい着火 | 0 | 0 | 1 | 飲食店において、ライターでコンロに点火しようとしたところ爆発し、建物の壁を大破し、従業員1名が火傷を負った。原因は、当該従業員がコンロに点火しようとしたが、点火できなかったため、コンロの器具栓を開いたまま屋外の容器バルブを開けてしまい、再度点火した際に、その間に漏えいしていたガスに引火したものと推定される。 | 業務用こんろ | タニコー(株) | TPG-60(製造年月不明) | LP | 高橋商事(株) |
| 2008/6/21 | 東京 | 杉並区 | 漏えい着火 | 0 | 0 | 0 | 需要家から「こんろ使用時にゴム管用ソケットに火がついた」との通報を受け、ガス事業者が確認したところ、当該ソケット付近が焼損しているのを確認した。原因は、メーカー調査の結果、当該ソケットが差し込み不十分であったことからガスが漏えいし、こんろの火が引火したことによるものと推定される。 | その他(迅速継ぎ手) | ㈱ハーマンプロ | ゴム管用ソケット(S型) 製造年不明 | TG | 東京ガス㈱ |
| 2008/6/23 | 東京 | 大田区 | 漏えい着火 | 0 | 0 | 0 | ガス事業者の関係会社から「給湯器の前面カバーが変形していた」との通報を受け、ガス事業者が確認したところ、屋外式給湯器の前面カバーが変形し、給湯器ファンの羽根が破損しているのを確認した。原因は、メーカー調査の結果、給湯器ファンの羽根が割れたことで着火しなくなり、エラー表示と異常音が出ていたにもかかわらず、点火操作を繰り返したため、機器内部に滞留していたガスに引火したことによるものと推定される。 | 瞬間湯沸器(屋外式) | 松下電器産業㈱ | AT-4200ARS2AW3Q 製造年:2003年3月 | TG | 東京ガス㈱ |
| 2008/6/26 | 兵庫 | 姫路市 | 漏えい着火 | 0 | 0 | 0 | 消防から「台所にて出火した」との通報を受け、ガス事業者が確認したところ、オープンレンジのグリル部分から出火したことを確認した。原因は、現在メーカーにより調査中である。 | その他家庭用(ビルトイン式ガスオープンレンジ) | 松下電器産業㈱ | NE-BB900(SEE23ES) 製造年不明 | TG | 大阪ガス㈱ |
| 2008/6/26 | 熊本 | 熊本市 | 漏えい着火 | 0 | 0 | 1 | たこ焼きの移動販売を行っている者が、駐車中の車内において、たこ焼きを扱うために火を付けたところ爆発が発生し、重傷を負った。原因は、車内内の5kg容器のバルブ又はたこ焼き器の器具栓が不完全閉止であったことから、漏えいしたガスにたこ焼きの火が引火したことによるものと推定される。 (質量販売 5kg×2) | 不明(調査中) | 不明(調査中) | 不明(調査中) | LP | 不明(調査中) |
| 2008/7/1 | 神奈川 | 葉山町 | 漏えい着火 | 0 | 0 | 0 | 幼稚園内の厨房においてコンロを使用していたところ、近くにあったオープンに接続された迅速継手から発火し、焼損した。原因は、当該迅速継手及びガス栓に異常がなかったことから、迅速継手がガス栓へ正常に接続されず、ガスが漏えいし、近くのコンロの炎が引火したものと推定される。 | 末端ガス栓 迅速継手 | 光陽産業(株) ニットウ㈱ | G925-12P (製造年月日不明) 不明 (製造年月日不明) | LP | (有)小林商会 |
| 2008/7/2 | 奈良 | 奈良市 | 漏えい着火 | 0 | 0 | 0 | 需要家から「風呂給湯器使用時に前蓋が変形して外れた」との通報を受け、ガス事業者が確認したところ、当該機器本体の前蓋の外れと内部の水漏れを確認した。原因は、当該機器は経年劣化により内部に水漏れが発生しており、正常に点火できない状態で点火操作を繰り返したことにより、機器内部にガスが滞留し引火したものと推定される。 | 風呂釜(RF式) | 松下電器産業㈱ | GU-24R2R-B(大阪ガス品名:031-0078) 製造年:1993年8月 | TG | 大阪ガス㈱ |

| 発生日 | 都道府県 | 市区町村 | 現象 | 死亡 | 中毒 | 負傷 | 事故概要 | 機種 | メーカー | 型式 | ガス種 | ガス事業者等 |
|-----------|------|------|-------|----|----|----|---|---------------------------|------------------|--|-----|------------|
| 2008/7/3 | 東京 | 杉並区 | 不完全燃焼 | 0 | 2 | 0 | 消防から「学校の給食室においてガス臭がする」との通報を受け、ガス事業者が確認したところ、当該給食室で作業していた従業員2名が病院へ搬送されたことを確認した。原因は、事故当時2台の煮炊釜を点火しており、排気ファンスイッチは全部ONの状態にし、窓を開けて使用していたが、点火当初高濃度の一酸化炭素が発生し、一時的に一酸化炭素を含む排気が排気フードからあふれたことによるものと推定される。 | 業務用煮炊釜 | 桐山工業㈱ | KIG2-30 製造年:1997年2月 | TG | 東京ガス㈱ |
| 2008/7/3 | 愛知 | 半田市 | 漏えい着火 | 0 | 0 | 0 | 需要家が風呂に給湯していたところ、風呂釜から発煙し当該機器の一部が焼損した。原因は、当該機器の修理時に修理と関係ないビスを緩めてしまい、そのまま放置されたことから、ビスの緩みにより漏えいしたガスにバーナーの火が引火したことによるものと推定される。 | 風呂釜(B F式) | ㈱ガスター | SR-80SN(リンナイ品名:RBF-80SN) 製造年:1999年6月 | TG | 東邦ガス㈱ |
| 2008/7/4 | 熊本 | 熊本市 | 漏えい着火 | 0 | 0 | 0 | 消費者が、ガス炊飯器を使用していたところ、器具周辺から炎上がり、家屋を全焼した。原因は、線部分が高くなっている台に当該ガス炊飯器を乗せて使用していたことにより、器具とホースをつなぐ迅速継手部分が線に当たって負担がかかり破損し、漏えいしたガスに引火したものと推定される。 | 家庭用炊飯器 | リンナイ(株) | RR-10MLT (製造年月日不明) | LP | (有)北村秋商店 |
| 2008/7/5 | 東京 | 墨田区 | 漏えい着火 | 0 | 0 | 0 | ガス事業者の協力会社から「機器修理のために一預かりした炊飯器とガスコードの一部に焦げ痕がある」との連絡を受け、ガス事業者が確認したところ、ガスコードの焦げ痕と炊飯器に付着した煤を確認した。原因は、当該機器のガス接続部が変形したことで、ガスコードの着脱時にガスコードソケット部の樹脂が削れてしまい、当該樹脂がパッキン表面に挟まったことにより、漏れたガスが炊飯器点火時に着火したものと推定される。 | ゴム管(迅速継手あり) | 日東工器㈱ | ガスコードL型 製造年:1995年9月 | TG | 東京ガス㈱ |
| 2008/7/6 | 東京 | 大田区 | 漏えい着火 | 0 | 0 | 0 | 需要家から「風呂釜の点火時に大きな音とともに前面カバーが変形した」との通報を受け、ガス事業者が確認したところ、当該機器の前面カバーの一部が歪んでいるのを確認した。原因は、点火後に誤って点火つまみを消火の方向に中途半端に戻したため口火が消えてしまい、それに気付かず風呂釜の点火操作をしたため、機器内部に滞留したガスに再点火時の火が異常着火したものと推定される。 | 風呂釜(B F式) | 高木産業㈱ | TP-DPS51(東京ガス品名:TP-705BFDPA-SL) 製造年:2001年4月 | TG | 東京ガス㈱ |
| 2008/7/7 | 東京 | 新宿区 | 漏えい着火 | 0 | 0 | 0 | 消防から「飲食店においてガス漏れの疑いがある」との通報を受け、ガス事業者が確認したところ、業務用めんゆで器の冷媒管の化粧カバー等の一部が焼損しているのを確認した。当該機器の鉄管接続部を取り外すと、ネジ接続部付近に小さな腐食孔があったことから、当該接続部から漏えいしたガスにめんゆで器の炎が引火したことによるものと推定される。なお、鉄管接続部に腐食が発生した原因は、麺を茹でる作業の影響で、常時濡れている環境であったことによるものと推定される。 | 金属管 | 不明 | 不明 製造年不明 | TG | 東京ガス㈱ |
| 2008/7/7 | 北海道 | 小樽市 | 漏えい着火 | 0 | 0 | 2 | 飲食店において、めんゆで器の入れ替え作業を行っていたところ爆発が発生し、作業員2名が軽傷を負った。原因は、めんゆで器を撤去しようとした際、末端ガス栓のバルブに接触しバルブが開いてしまい、ガスが漏れ出した。これに気づかず作業を再開したため、何らかの原因で漏えいしたガスに引火したものの。(バルク貯槽 980kg×1基) | 業務用めんゆで器(開放式) | マルゼン | 不明 | LP | カクイ協和産業(株) |
| 2008/7/8 | 北海道 | 滝川市 | 漏えい着火 | 0 | 0 | 4 | 飲食店において床付近から爆発が発生し、4名が負傷し、病院へ搬送された。原因は、ガス栓(床型コンセントカラン)と迅速継ぎ手との接続不良によりガスが床面及び床下に漏れ出し引火したものと推定される。なお、ガス漏れ警報器が反応していなかったが、これは事故当時窓が開放されており、漏えいしたガスが警報器に到達せず鳴動しなかったためと推定される。 | その他(迅速継ぎ手)ガス栓(床型コンセントカラン) | ターダ(現㈱ハーマン)光陽産業㈱ | OJ-000 製造年:1976年6月 G55 製造年不明 | TG | 滝川ガス㈱ |
| 2008/7/10 | 東京 | 西東京市 | 漏えい着火 | 0 | 0 | 1 | 需要家から「こんろの下から火が出た」との通報を受け、ガス事業者が確認したところ、当該機器の下のキャビネットを開けた時に火が出て火傷を負ったことを確認した。原因は、当該キャビネット内のガス栓が誤って開放されており、バルブによってガスが漏れいしない状態であったが、キャビネットの扉の開閉時に調味料の容器当該バルブを押してしまい、ガスが漏れいしこんろの火が引火したものと推定される。 | ガス栓(ホースエンド) | 不明 | 3/8座なし1口バネカラン 製造年不明 | TG | 東京ガス㈱ |
| 2008/7/10 | 山口 | 宇部市 | 漏えい着火 | 0 | 0 | 0 | 消防から「火災の原因にガス漏れの疑いがある」との通報を受け、ガス事業者が確認したところ、風呂釜の点火が悪いため繰り返し点火操作を行った際、機器が設置された小屋内で爆発音がし、周囲の紙類が焼けたことを確認した。原因は、当該機器に異常がなく、電装類に熱の影響が見られたことから、繰り返し点火操作を行ったことで器具内にガスが滞留し、着火したものと推定される。 | 風呂釜(C F式) | ㈱ノーリツ | GS-130D 製造年:1988年5月 | TG | 宇部市ガス水道局 |

| 発生日 | 都道府県 | 市区町村 | 現象 | 死亡 | 中毒 | 負傷 | 事故概要 | 機種 | メーカー | 型式 | ガス種 | ガス事業者等 |
|-----------|------|------|-------|----|----|----|---|----------------------------|---------------------------|---|-----|------------|
| 2008/7/10 | 北海道 | 恵庭市 | 漏えい着火 | 0 | 0 | 0 | 共同住宅において、居住者が二口コンロの一方でお湯を沸かしていたところ、もう一方の口に点火した際、ガス栓付近より炎が上がり、ゴム管、ガス栓及び付近の壁面を焦がした。 原因は、当該コンロが、最初の設置時よりもかなり後方にずれていたことから、コンロのバーナーがコンロ後方にあるゴム管及びガス栓に近づいたため、熱でゴム管が溶け、漏えいしたガスにコンロの炎が引火したものと推定される。 | 家庭用こんろ ゴム管 二口ヒューズガス栓 | ・パロマ ・KOHSHIN ・矢崎総業 | ・IC-S77CB (2006年5月製造) ・不明 ・不明 | LP | (株)ミツウロコ |
| 2008/7/11 | 福岡 | 北九州市 | 漏えい着火 | 0 | 0 | 1 | 焼肉店において、業務用焼肉器(ロースター付テーブル)の上一口コンロを置き、鍋料理を飲食していたところ、爆発が発生し、爆風により外れたロースターの側板により、客1名が打撲を負った。 原因は、飲食店の客が業務用焼肉器の点火つまみを不用意に操作したことで、ガスがロースター内に滞留し、何らかの原因で引火し爆発したものと推定される。 | 業務用焼肉器(開放式) | 山岡金属工業(株) | S-16K (平成10年6月製造) | LP | 西日本液化ガス(株) |
| 2008/7/12 | 大阪 | 松原市 | 漏えい着火 | 0 | 0 | 0 | 需要家から「給湯器が変形した」との通報を受け、ガス事業者が確認したところ、当該機器の損傷を確認した。原因は、塗装時の養生シートで機器が覆われた等、何らかの影響で、爆発的な着火に至り、機器本体の前蓋及び側面が歪んだものと推定される。 | 瞬間湯沸器(屋外式) | ㈱ノーリツ | GQ-2416WA(大阪ガス品名:133-0030) 製造年:2000年9月 | TG | 大阪ガス㈱ |
| 2008/7/15 | 岐阜 | 多治見市 | 漏えい着火 | 0 | 0 | 0 | 需要家が種火点火後に湯を出そうとしたところ、機器内で爆発が発生し外板が変形した。原因は、一時的にシャワー側メインバーナー燃焼管が詰まったことで、異常着火したことによるものと推定される。 | 風呂釜(BF式) | リンナイ㈱ | RBF-70NW 製造年:1998年5月 | TG | 多治見液化瓦斯㈱ |
| 2008/7/16 | 神奈川 | 横浜市 | 漏えい着火 | 0 | 0 | 2 | 飲食店において、業務用オープン付きコンロ付近で爆発が発生し、従業員2名が火傷を負った。 原因は、当該コンロのオープン側のガス栓が緩くなっており、当該ガス栓が何らかの原因により半開状態となったことでガスが漏えいし、コンロの火が引火したものと推定される。 なお、事故発生前に警報器が鳴動していたが、うるさいとの理由により電源が切られていた。 | 業務用3口こんろ(開放式) | タニコー(株) | NS-TGR-90 | LP | 湘南液化ガス(株) |
| 2008/7/17 | 栃木 | 宇都宮市 | 漏えい着火 | 0 | 0 | 1 | 共同住宅において、バランス式風呂釜に点火した後、湯加減を確認した際、炎が消えていたため再度着火操作を行ったところ、炎が上がり1名が火傷を負った。 原因は、消費者が当該風呂釜のフロントカバーを外して使用していたため、給排気バランスが崩れ、排気が逆流し、着火時に炎が機器外部へあふれたものと推定される。 なお、消費者は、当該風呂釜の火が消えてしまうことがあり、かつ、点火確認窓から着火確認が容易でなかったため、フロントカバーを外した状態で使用していた。メーカーの試験では、フロントカバーが無い状態では風が給排気口に当たると排気が逆流し、炎の立ち消えやあふれが発生することが判明している。 | ふるがま(BF式) | 高木産業(株) | TP-BF3(S) (1995年10月製造) | LP | (有)稲葉総合燃料店 |
| 2008/7/18 | 茨城 | 守谷市 | 漏えい着火 | 0 | 0 | 0 | 需要家から「風呂釜が使えない」との通報を受け、ガス事業者が確認したところ、当該機器に着火ができず、内部が焼損しているのを確認した。原因は、当該風呂釜のガバナ(圧力調整器)のダイヤフラムに亀裂が入り、そこからガスが漏えいしたことによるもの。なお、当該機種は他機種に比べてダイヤフラムのストローク量が大きいこと、長期使用の繰り返しにより亀裂の発生に至ったものと推定される。 | 風呂釜(RF式) | ㈱ノーリツ | GRQ-201SA 製造年:1991年2月 | TG | 東部ガス㈱ |
| 2008/7/21 | 千葉 | 千葉市 | 漏えい着火 | 0 | 0 | 0 | 建物管理会社から「壁内部で爆発が発生した」との通報を受け、ガス事業者が確認したところ、壁の一部が破損しているのを確認した。原因は、室内の読書ベッドを移動させた際、壁埋込型ガス栓に接触しガス栓プレートがずれてしまい、当該ガス栓の閉止部に隙間が生じたことでガスが壁内に滞留し、電気スイッチの火花により引火したことによるもの。 | ガス栓(ホースエンド) | 光陽産業㈱ | 壁埋込型ガス栓 製造年不明 | TG | 東京ガス㈱ |
| 2008/7/22 | 東京 | 文京区 | 漏えい着火 | 0 | 0 | 0 | 需要家から「給湯器の点火つまみが溶けている」との通報を受け、ガス事業者が確認したところ、当該機器内部が焼損しており、点火つまみが溶けているのを確認した。原因は、当該機器のガス通路部にあるネジ接続部のパッキンが緩んでおり、そこから漏えいしたガスに点火時の火が引火したことによるものと推定される。なお、当該給湯器は24年間使用されており、徐々にネジ接続部のパッキンに隙間ができたものと推定される。 | 瞬間湯沸器(BF式) | 北英熱器㈱(廃業) | クラウンBF15号HDC (東京ガス品名:ED-2358FBZ) 製造年:1984年10月 | TG | 東京ガス㈱ |

| 発生日 | 都道府県 | 市区町村 | 現象 | 死亡 | 中毒 | 負傷 | 事故概要 | 機種 | メーカー | 型式 | ガス種 | ガス事業者等 |
|-----------|------|---------|-------|----|----|----|---|-------------------------|---------------|---|-----|----------|
| 2008/7/22 | 山梨 | 甲府市 | 漏えい着火 | 0 | 0 | 0 | ガス事業者の協力会社から「交換した風呂釜に焼痕があり、内部に水が溜まっていた」との通報を受け、ガス事業者が確認したところ、機器内部が焼損し点火つまみが溶解しているのを確認した。原因は、当該機器が冠水していることに気づかず点火操作を行ったため、バーナーの一次空気口から未燃ガスがあふれ、異常燃焼したことによるものと推定される。 | 風呂釜 (B F 式) | ㈱ガスター | SR-63(東京ガス品名:KG-8068FJZ) 製造年:1990年6月 | TG | 東京ガス㈱ |
| 2008/7/22 | 東京 | 江戸川区 | 漏えい着火 | 0 | 0 | 0 | 居住者が給湯のため風呂釜に点火操作を行なった際、風呂釜ビット(屋内)と排水管(屋外)でガス爆発が起き、排水管のコンクリート蓋が損傷した。原因は、風呂釜ホース口に取り付けた接続具の締込が甘かったため、取付部から漏れ出した微量のガスがビット内に滞留し、一部が排水管に流出して引火爆発したものと推定される。 なお、この接続具は液化石油ガス設備士の無資格者が定期点検調査(事故の12日前)を実施した際に取り付けたもので、このとき、ガス栓交換作業など無資格者には禁止されている液化石油ガス設備工を行なったほか、作業終了時に必要な液化石油ガス設備士が行なうべき修理箇所の漏えい確認も実施されていなかった。 | 燃焼器用ホース ふるがま (C F 式) | 富士工機 日立製作所 | 0 | LP | (株)ミツウロコ |
| 2008/7/24 | 岡山 | 岡山市 | 漏えい着火 | 0 | 0 | 1 | 特定地下街の管理者から「ガス漏えいによる事故が発生した」との通報を受け、ガス事業者が確認したところ、店舗従業員1名が火傷を負ったことを確認した。原因は、業務用炊飯器を使用する際、誤って強化ガスホースが機器に接続されていない別のガス栓を開放したためガスが漏えいし、当該炊飯器の点火後、業務用めんゆで器に点火する際、漏えいしていたガスに引火したことによるもの。 | ガス栓(その他)(可とう管ガス栓) | ㈱藤井合金製作所 | FV143A 製造年:2001年4月 | TG | 岡山ガス㈱ |
| 2008/7/26 | 東京 | 中央区 | 漏えい着火 | 0 | 0 | 0 | ガス機器製造メーカーから「消防の立会要請を受け火災原因調査に立ち会った結果、ガステーブル内部のガス通路部と器具栓との接続部から漏えいしたガスに引火し、ガステーブルの下に敷いていた新聞紙等が燃えたものと判断された(消防見解)」との連絡を受け、ガス事業者が確認したところ、消防が原因と断定した状況が確認できなかったため、消防と原因を確認するようメーカーへ依頼した。今後、事故原因が特定できた場合には、必要に応じて防止対策を検討する。 | 家庭用こんろ | リンナイ㈱ | RTS-480NF-R 製造年:2004年7月 | TG | 東京ガス㈱ |
| 2008/7/26 | 福岡 | 飯塚市 | 漏えい着火 | 0 | 0 | 1 | 消費者が家庭用コンロを使用していたところ、音と共に炎が一時的に大きくなり、1名が火傷を負った。 原因については不明。 なお、原因を調査するため、当該家庭用コンロを消防署及び製品評価技術基盤機構が調査したが、異常が発見されなかった。また、ホース等の配管についても、販売事業者による調査では異常が発見されなかった。さらに、当該建物は中規模集団供給形式であるが、集合装置の調整圧力に異常はなく、マイコンメータの履歴確認についてもメーカー調査の結果異常はなかった。 | 家庭用こんろ(開放式) | パロマ工業(株) | PA-M60F-R (2005年6月製造) | LP | 大内田産業(株) |
| 2008/7/28 | 東京 | 千代田区 | 漏えい着火 | 0 | 0 | 1 | 需要家から「食堂の厨房内において業務用めんゆで器を点火した際に従業員が火傷をした」との通報を受け、ガス事業者が確認したところ、従業員1名が火傷を負ったことを確認した。原因は、点火操作後に火が着いていないことに気づくまで、メインバーナーから機器内部にガスが充填しており、再点火時に口火とメインバーナーの点火つまみを同時に開いた後に火を着けたため、機器内部に充填した未燃ガスに再点火時の炎が引火したことによるもの。 | 業務用めんゆで器 | 有限会社敬和 | 不明 製造年不明 | TG | 東京ガス㈱ |
| 2008/7/30 | 大阪 | 大阪市東住吉区 | 不完全燃焼 | 0 | 12 | 0 | T Vニュースで「パンを焼いている途中、6人倒れる」との報道を見て、ガス事業者が確認したところ、パン屋の店内で業務用パンオーブンを使用中、12名が一酸化炭素中毒(重症2名、中等症4名、軽症6名)で病院に搬送されたことを確認した。原因は、当該オーブンから発生した一酸化炭素が換気装置の運転を停止したことで店内に充填し、中毒に至ったものと推定される。 | 業務用その他(パンオーブン) | ㈱ネクスト | NPSO-1 製造年:2007年10月 | TG | 大阪ガス㈱ |
| 2008/7/30 | 兵庫 | 尼崎市 | 漏えい着火 | 0 | 0 | 1 | 消防から「火災が発生した」との通報を受け、ガス事業者が確認したところ、こんろに接続されている二口ガス栓の片方の閉りがガス栓本体から落下しており、ゴム管及び台所内設備の一部が焼損し、1名が火傷を負ったことを確認した。原因は、ゴム管の劣化によりガスが漏えいし、テーブルコンロの火が引火したことによるものと推定されるが、当該ガス栓の閉りがガス栓から脱落した原因は不明である。 | ゴム管(迅速継手なし) | SRハイブリッド | 不明 製造年:1982年 | TG | 大阪ガス㈱ |

| 発生日 | 都道府県 | 市区町村 | 現象 | 死亡 | 中毒 | 負傷 | 事故概要 | 機種 | メーカー | 型式 | ガス種 | ガス事業者等 |
|-----------|------|---------|-------|----|----|----|--|---------------------------|-----------------------|--|-----|---------------|
| 2008/7/30 | 大阪 | 大阪市住之江区 | 漏えい着火 | 0 | 0 | 0 | ガス事業者が消費機器の定期保安調査時に不使用の瞬間湯沸器を発見し、調査のためガス栓を開いて燃焼テストをしたところ、当該機器と接続具の接続部から炎が出た。当該機器底部のプラスチック製電池ケースが溶融し窓枠の一部が焼損した。原因は、当該機器と接続具の接続部分が緩んでおり、そこから漏えいしたガスに、点火時の火が引火したことによるものと推定される。 | その他（ホースエンドアダプター） 瞬間湯沸器 | 不明 パロマ工業㈱ | 不明 製造年不明 PH-507B 製造年：2000年6月 | TG | 大阪ガス㈱ |
| 2008/7/31 | 和歌山 | 和歌山市 | 不完全燃焼 | 1 | 0 | 0 | 通行人より、飲食店内で煙が充満しているとの通報を受け、消防が駆けつけたところ、店内で従業員が倒れているのを発見し、病院に搬送したが、死亡が確認された。 原因は、当該従業員が換気扇を動作させない状態でコンロを長時間使用したために、店舗内が酸欠状態となり当該コンロから一酸化炭素が発生しCO中毒に至ったもの。 | 業務用こんろ | 不明 | 不明 (製造年月日不明) | LP | (有)トキワ |
| 2008/7/31 | 兵庫 | 加古川市 | 漏えい着火 | 0 | 0 | 3 | 一般住宅において、ガス栓から漏えいしたガスに、カセットコンロの火が引火し、壁を一部焼損するとともに、消費者3名が火傷を負った。 原因は、以前、卓上コンロが接続されていたガス栓にゴム管がつながれていたことから、消費者が誤ってガス栓を開いたことにより、漏えいしたガスにカセットコンロの火が引火したものの。 なお、販売事業者は供給開始点検時に末端ガス栓がヒューズガス栓でないことを指摘していなかった。 | 末端ガス栓 | 不明 | 不明 | LP | 三木産業（株） |
| 2008/7/31 | 徳島 | 徳島市 | 漏えい着火 | 0 | 0 | 1 | 一般住宅において、煮炊きを行うため、コンロに点火したところ爆発し、1名が火傷を負った。 原因は、消費者が事故当日、当該コンロ及びコンロガードを外して清掃していたことから、清掃中にコンロ側のゴム管が緩んだことにより漏えいしたガスに、コンロの火が引火したものと推定される。 | 家庭用こんろ | リンナイ（株） | RTS-501G-L (1999年10月製造) | LP | 西部興業（有） |
| 2008/8/4 | 千葉 | 千葉市 | 漏えい着火 | 0 | 0 | 0 | 需要家から「風呂釜の点火時にボンと音がしてガラスが割れた」との連絡を受け、ガス事業者が確認したところ、当該機器の前面カバーと排気筒の一部が変形しており、浴室ドアのガラスと窓ガラスが破損しているのを確認した。 原因は、当該機器を使用中に点火まみを「止」の位置まで回したことで火が消え、立ち消え安全装置が動作するまでの間メインノズルからガスだけが噴出ししており、しばらく後に点火ハンドルを回した際、機器内部に滞留していた未燃ガスに着火したものと推定される。 | 風呂釜（BF式） | ㈱ガスター | SR-S (東京ガス品名:KG-806BFK-FS) 製造年：1996年4月 | TG | 東京ガス㈱ |
| 2008/8/4 | 東京 | 墨田区 | 不完全燃焼 | 0 | 1 | 0 | 需要家から「病院で検査した結果、一酸化炭素中毒と診断された」との連絡を受け、ガス事業者がその旨を確認した。 原因は、消防、警察及びガス事業者により現場確認を行ったところ、ガスヒートポンプ室外機の機器排気ホースの先が下水枡の中に入っており、換気扇を稼働していたことで室内が負圧となり、下水枡に滞留した排気の一部が室内に流入し一酸化炭素中毒に至ったものと推定される。 | その他（ガスヒートポンプエアコン室外機） | ヤンマーエネルギーシステム㈱ | Y3GPAM 製造年：1991年 | TG | 東京ガス㈱ |
| 2008/8/4 | 東京 | 江戸川区 | 漏えい着火 | 0 | 0 | 0 | 一般住宅において、消費者がコンロに点火したところ、漏えいしていたガスに引火し壁の一部を焼損した。 原因は、消費者がガス栓（ヒューズガス栓）を誤って開放し、元に戻そうとしたが、半開のまま放置したために、当該ガス栓からガスが漏えいし、コンロの火が引火したことによるもの。 | 末端ガス栓 | 伊藤鉄工（株） | PL-2FC（2002年4月製造） | LP | シナネン関東ガス販売(株) |
| 2008/8/9 | 奈良 | 五條市 | 漏えい着火 | 0 | 0 | 0 | 需要家から「風呂釜が焦げた」との連絡を受け、ガス事業者が確認したところ、当該機器及びその周辺が焼損しているのを確認した。 原因は、当該機器の空焚き防止装置が何らかの不具合により作動しなかったため浴槽に水のない状態で点火し空焚き状態が長時間継続し、以前から亀裂が入り微量漏えいしていたホースエンド継ぎ手のOリングが熱劣化しガスの漏えい量が増大したことで着火し焼損に至ったものと推定される。 なお、当該機器はリコール対象品であるが、2007年5月25日に対策実施済である。 | 風呂釜（屋外式） | ㈱世田谷製作所 (㈱ハーマン販売分) | TA-R137B(ハーマン型式YF702) 製造年：2000年11月 | TG | 五条ガス㈱ |
| 2008/8/12 | 愛知 | 名古屋市 | 漏えい着火 | 1 | 0 | 0 | 需要家がタバコを吸うためにライターに火を付けたところ、漏えいしていたガスに着火し、火傷を負い病院へ搬送され、6日目に死亡した。 原因は、ガス栓とゴム管を接続していた接続具のゴム部分に、内部まで通ずる亀裂があったことから、当該亀裂部から漏えいし滞留したガスにライターの火が着火し、火災に至ったものと推定される。 | その他（接続具） | ㈱三栄水栓製作所 | G25 製造年：1985年 | TG | 東邦ガス㈱ |

| 発生日 | 都道府県 | 市区町村 | 現象 | 死亡 | 中毒 | 負傷 | 事故概要 | 機種 | メーカー | 型式 | ガス種 | ガス事業者等 |
|-----------|------|------|--------|----|----|----|---|-----------|-------------|-------------------------------|-----|---------------|
| 2008/8/12 | 福岡 | 立花町 | 漏えい着火 | 0 | 0 | 1 | 飲食店において、従業員がフライヤーの種火に点火しようとしたとき、点火口より炎が吹き出し、当該従業員のまつげが焼けた。 原因は、メーカー等が調査したところ、メインバーナー及び種火パイロットバーナーからの漏えいではなく、何らかの原因で種火のコックが開いた状態となり、微量のガスが漏えいしたため、点火時の火に引火したものと推定される。 | 業務用フライヤー | 北沢産業（株） | F40B（1971年以前に製造） | LP | （有）バインホームサービス |
| 2008/8/14 | 神奈川 | 横浜市 | 不完全燃焼 | 0 | 1 | 0 | 需要家から「警報器が鳴動した」との連絡を受け、ガス事業者が確認したところ、厨房で作業をしていた従業員1名が一酸化炭素中毒により病院に搬送されたことを確認した。 原因は、業務用パンオーブの整備不良で燃焼用ファンに多量の粉埃が付着していたことにより当該機器から高濃度の一酸化炭素が発生したこと、及び従業員が厨房室内の換気設備のスイッチを入れ忘れたため、一酸化炭素が室内に充満したことによるものと推定される。 | 業務用オーブン | Welker（外国製） | UK-477 製造年不明 | TG | 東京ガス㈱ |
| 2008/8/17 | 千葉 | 流山市 | 漏えい着火 | 0 | 0 | 1 | 共同住宅において、消費者が末端ガス栓を開放し、コンロに点火したところ漏えいしていたガスに引火し、当該消費者が火傷を負った。 原因は、当該末端ガス栓2口のうち、1口は未使用の状態であったため、誤って2口とも開放したことでガスが漏えいし、コンロの火が引火したことによるもの。 なお、当該ガス栓はヒューズガス栓であったため、未作動の可能性について、現在調査中。 | 末端ガス栓 | 不明 | 不明 | LP | ガステックサービス（株） |
| 2008/8/20 | 神奈川 | 川崎市 | 漏えい着火 | 0 | 0 | 0 | 需要家から「給湯を使用した時に大きな音がして機器が壊れた」との連絡を受け、ガス事業者が確認したところ、屋外式風呂給湯器の排気口を養生するためテープで閉塞しており、機器本体の前面カバーの一部が変形しているのを確認した。 原因は、当該機器の排気口をテープで閉塞したことにより、未燃ガスが機器内部やパイプシャフトに充満し異常着火したことによるものと推定される。 | 風呂釜（RF式） | ㈱ノーリツ | GT-2412SANIX-T 製造年：1999年8月 | TG | 東京ガス㈱ |
| 2008/8/22 | 石川 | 小松市 | 不完全燃焼 | 0 | 3 | 0 | 社会福祉施設の作業場において、菓子加工機を使用中に体調が悪くなり、3名が病院へ搬送され、一酸化炭素中毒と診断された。 原因は、当該菓子加工機に異常は無く、事故当時冷房をかけながら換気を行わずに作業を行っていたことから、室内の酸素濃度が低下し、不完全燃焼により一酸化炭素が発生し、室内に充満したものと推定される。 （質量販売 5kg×2） | 菓子加工機 | 光陽機械製作所 | 穀物膨張機 1号（3L） | LP | 小松ガス（株） |
| 2008/8/25 | 千葉 | 流山市 | 漏えい着火 | 0 | 0 | 0 | 一般住宅において、風呂を沸かすため、BF式ふろがまに点火しようとしたところ爆発し、当該ふろがまが破損した。 原因は、メーカーが調査した結果、着火操作を繰り返したこと、もしくは、つまみを口火位置で長時間押し続けたことにより、当該ふろがま内にガスが滞留し、爆発したものと推定される。 | ふろがま（BF式） | （株）ノーリツ | GUA-5A（2002年8月製造） | LP | 日本瓦斯（株） |
| 2008/8/28 | 北海道 | 札幌市 | 漏えい着火 | 0 | 0 | 0 | 建物管理者から「店を開店しようとしたら爆発した。けが人はいない」との連絡を受け、ガス事業者が確認したところ、湯煎バーナーへ点火動作し、その2～3分後メインバーナーへ点火しようとしたところ爆発が発生したのを確認した。原因は、経年劣化により湯煎バーナー炎孔部が腐食しパイロットバーナーから湯煎バーナーへの火移りが悪かったことを知っていたが、点火時に着火を確認しなかったため湯煎バーナーからの未燃ガスが滞留していたところに、メインバーナーの火が着火し爆発したものと推定される。 | 業務用めんゆで器 | 不明 | 不明 製造年不明 | TG | 北海道ガス㈱ |
| 2008/8/30 | 広島 | 呉市 | 酸欠・その他 | 0 | 0 | 2 | 旅館の厨房において、従業員がガス栓を開いたところ、コンロからガスが漏えいし、従業員2名が気分が悪くなり通院した。 原因は、以前、コンロを使用していた別の従業員が、コンロの器具栓を閉めずにガス栓を開めることで消火していたため、当該器具栓が開いたままになっており、従業員がガス栓を開いた際、コンロからガスが漏えいしたものである。 | 業務用こんろ | （株）フジマック | 不明 | LP | 大岡石油（株） |

| 発生日 | 都道府県 | 市区町村 | 現象 | 死亡 | 中毒 | 負傷 | 事故概要 | 機種 | メーカー | 型式 | ガス種 | ガス事業者等 |
|----------|------|------|-------|----|----|----|--|--------------------|--------------|-------------------------|-----|------------|
| 2008/9/1 | 北海道 | 札幌市 | 漏えい着火 | 0 | 0 | 0 | 需要家がガステーブルで調理中に、突然「シュー」という音がして炎が上がったため、自ら消火器を使って消火し、ガス栓を閉止した。 原因は、需要家が未使用側ガス栓を誤開放したため、硬化したガス栓キャップが調理中に外れてガスが噴出し、ガステーブルの炎が引火したものと推定される。 | ガス栓（ホースエンド） | 榎藤合金製作所 | F204 製造年：1979年6月 | TG | 北海道ガス㈱ |
| 2008/9/1 | 徳島 | 美馬市 | 漏えい着火 | 0 | 0 | 1 | 共同住宅において、販売事業者がB2式ふるがまの取り替え工事をを行い、自ら種火に点火した後、消費者へ点火してみるよう指示し、消費者がメインバーナーへ点火したところ、漏えいしていたガスに引火し、消費者1名が火傷を負った。 原因は、末端閉止弁と金属フレキ管との接続部にナットの締め付け不足があったことから、当該接続部から漏えいしたガスがふるがまの炎に引火したことによるもの。 なお、工事を担当した販売事業者の従業員は液化石油ガス設備士の資格を保有しておらず、工事後に漏えいの確認を行っていなかった。 | 末端ガス栓 金属フレキ管 | 不明 ㈱安全精工舎 | 不明 PA-B300 | LP | (株)オオサカ |
| 2008/9/2 | 東京 | 中央区 | 漏えい着火 | 0 | 0 | 0 | 需要家から「壁内部で小爆発が発生した」との連絡を受け、ガス事業者が確認したところ、当該壁の一部が破損しているを確認した。 原因は、引越し時にガス栓プレート部に荷物が強く当たり、ガス栓プレートがずれたこととガス栓のつまみ部分が押され、ガス栓閉止部に隙間が生じ、漏えいしたガスに電気スイッチの火花が着火したことによるもの。 | ガス栓（ホースエンド） | 不明 | 壁埋込型ガス栓 製造年不明 | TG | 東京ガス㈱ |
| 2008/9/2 | 千葉 | 柏市 | 不完全燃焼 | 1 | 0 | 0 | 飲食店において、当該飲食店に出入りしている業者の従業員が厨房内に1名が倒れているのを発見し、消防へ通報したが、既に死亡していた。 原因は、当該厨房内の換気扇が作動しておらずスプレンジの火が着いたままになっており、消防が厨房内の一酸化炭素濃度を計測したところ、計測器の上限度である500ppmを振り切ったことから、換気をせずにスプレンジを使用したことで不完全燃焼を起こしCO中毒に至ったものと推定される。 | 業務用レンジ | タニコー（株） | TGP-120（製造年月不明） | LP | 常陽マルチガス（株） |
| 2008/9/3 | 東京 | 大田区 | 漏えい着火 | 0 | 0 | 1 | 需要家から「歯科技工用バーナーの接続員から火が出た」との連絡があり、ガス事業者が確認したところ、需要家1名が顔に火傷を負ったことを確認した。 原因は、当該機器のアタッチメント式の接続員が中途半端に接続されており、当該箇所から漏えいしたガスがバーナーの炎に一瞬着火し火傷に至ったものと推定される。 | その他（歯科技工用バーナーの接続員） | 不明 | 不明 製造年不明 | TG | 東京ガス㈱ |
| 2008/9/4 | 東京 | 荒川区 | 漏えい着火 | 0 | 0 | 0 | 需要家から「コンロ用のガス栓付近が燃えた」との連絡を受け、ガス事業者が確認したところ、一口こんろを点火した時に、ガス栓とゴム管用ソケットの接続部から火が出たことを確認した。 原因は、当該ゴム管用ソケットの接続が不十分であり、接続部の内面に多量の油汚れがあったことから、ゴム管用ソケットをガス栓に接続した際、差し込みが不十分な状態にもかかわらず、油の粘着力によりソケットが外れず、漏えいしたガスに一口こんろ点火時の火が着火したものと推定される。 | ガス栓（迅速継手） | 不明 | ゴム管用ソケットS型 製造年不明 | TG | 東京ガス㈱ |
| 2008/9/4 | 長崎 | 佐世保市 | 漏えい着火 | 0 | 0 | 0 | 一般住宅において、グリル付きガステーブルを使用中に、ガステーブルの下部から炎が上がリ、当該ガステーブルを焼損した。 原因は、グリル下部に煮こぼれによる付着物や錆が発生しており、グリル下部のガス管に腐食によるものと思われる孔が空いていたことから、当該部分からガスが漏えいし、グリルの炎が引火したものと推定される。 | こんろ | リンナイ（株） | RTS-650GF-L（2007年12月製造） | LP | 住商液化ガス（株） |
| 2008/9/7 | 東京 | 江東区 | 漏えい着火 | 0 | 0 | 0 | 消防から「需要家が新しい湯沸器を取付けて使用したら火が出た」との連絡を受け、ガス事業者が確認したところ、台所に設置してある小型湯沸器の電池ケースが一部溶解し、ガス接続部周辺に煤が付着していることを確認した。 原因は、需要家が古い強化ホースを再利用した際に、パッキンがないまま接続したため、漏えいしたガスに小型湯沸器点火時の火が着火したことによるものと推定される。 | 金属可とう管 | 不明 | 強化ガスホース 製造年：1987年 | TG | 東京ガス㈱ |

| 発生日 | 都道府県 | 市区町村 | 現象 | 死亡 | 中毒 | 負傷 | 事故概要 | 機種 | メーカー | 型式 | ガス種 | ガス事業者等 |
|-----------|------|------|-------|----|----|----|--|-----------|---------|--------------------------|-----|-------------|
| 2008/9/8 | 群馬 | 太田市 | 漏えい着火 | 0 | 0 | 1 | 飲食店において、2重巻きコンロに点火しようとしたが、ガス栓が硬くて開かなかったため、他のガス栓から外したゴム管とビニールホースを継ぎ足し、当該コンロへの接続を試みたところ、漏えいしていたガスに引火し、従業員1名が火傷を負った。 原因は、消費者がゴム管にビニールホースを継ぎ足すという不適切な接続を行ったため、当該接続部からガスが漏えいし、他のバーナーに着火するための火に引火したものの。 | ゴム管 | 不明 | 不明 | LP | (株)昭石ホームガス |
| 2008/9/9 | 静岡 | 御殿場市 | 漏えい着火 | 0 | 0 | 1 | 学校の家庭科室において、クラブ活動中にパンを焼こうとオープンに点火したが着火しないため、点火操作を繰り返したところ、オープン内で爆発が発生し、操作をしていた教員1名が火傷を負った。 原因は、当該オープンには立ち消え安全装置が付いておらず、再点火を繰り返したために、点火操作により機器内部に滞留していたガスに点火時の火が引火したものと推定される。 | 家庭用オープン | (株)パロマ | 不明 | LP | 御殿場液化(有) |
| 2008/9/11 | 兵庫 | 加西市 | 漏えい着火 | 0 | 0 | 0 | 一般住宅において、消費者がコンロで魚を焼き終わり火を消した後、しばらくしてから、煙と魚の焦げた臭いがしたため台所に向かったところ、当該コンロの右側操作パネルが燃えていた。 原因は、コンロを除くガス設備には漏えいが確認されなかったことから、メーカーが当該コンロを調査中。 | 家庭用こんろ | リンナイ(株) | RBG-730VGR(製造年月不明) | LP | 兵庫みらい農業協同組合 |
| 2008/9/15 | 埼玉 | 川崎市 | 漏えい着火 | 1 | 0 | 0 | 集合住宅の2階の居室において、爆発火災が発生し、需要家の男性が玄関付近で倒れており、搬送先の病院で全身やけどにより死亡した。 原因は、こんろから故意に漏出させたガスが室内に充満し何らかの着火源により爆発した疑いが高いとの警察・消防による見解が出ているものの、不明である。 | 家庭用こんろ | 株式会社パロマ | PD-1MH-B 製造年:2002年9月 | TG | 武州ガス機 |
| 2008/9/15 | 石川 | 白山市 | 漏えい着火 | 0 | 0 | 1 | 飲食店において、客が食事中に焼き肉用コンロの低圧ホースが外れ、漏えいしたガスに引火し、1名が火傷を負った。 原因は、当該低圧ホースの迅速接手が、テーブル上のホース用開口部分に触れたことで外れてしまい、漏えいしたガスに引火したものと推定される。 | 低圧ホース | (株)パロマ | PGH-710PF(LP) | LP | 北陸液化産業(株) |
| 2008/9/16 | 神奈川 | 横浜市 | 漏えい着火 | 0 | 0 | 0 | ガス事業者の協力企業から「修理事業時に小型湯沸器が焼損していた」との連絡を受け、ガス事業者が確認したところ、当該機器の底部に位置する電池ケースが一部溶解しているのを確認した。 原因は機器取付け工事の際に「ゴム管口」を仮付けし、その後工具で締め付ける作業を怠ったため、点火する際の振動等により「ゴム管口」が徐々に緩み、漏えいしたガスに点火時の火が着火したものと推定される。 | その他(接続用具) | パロマ工業機 | ゴム管口 製造年不明 | TG | 東京ガス機 |
| 2008/9/17 | 千葉 | 千葉市 | 漏えい着火 | 0 | 0 | 2 | 共同住宅において、消費者がふるがまに点火しようとして点火操作を行ったが点火しなかったため、点火操作を繰り返したところ爆発し、消費者2名が火傷を負った。 原因は、当該ふるがまには異常がなく、点火操作を繰り返し行ったことにより、ふるがま内にガスが滞留し、点火操作の火が引火爆発したものと推定される。 | ふるがま(CF式) | (株)ノーリツ | GSU-7(2001年12月製造) | LP | 橋本産業(株) |
| 2008/9/21 | 埼玉 | 川口市 | 漏えい着火 | 0 | 0 | 0 | 需要家から「風呂釜を使用した時に異常音が生じた」との連絡を受け、ガス事業者が確認したところ、当該機器の点火確認窓の破損と能力切り換えつまみの一部が焼損しているのを確認した。 原因は、給湯用ノズルホルダーの腐食が進行したことによりガスが漏えいし、給湯用バーナーの炎が着火したことによるものと推定される。 | 風呂釜(BF式) | 高木産業機 | TP-A85S 製造年:1984年12月製 | TG | 東京ガス機 |
| 2008/9/21 | 愛知 | 豊田市 | 漏えい着火 | 0 | 0 | 0 | 需要家が、ガスコンロでお湯を沸かしていたところ、当該機器を繋いでいるガス栓(二口)と接続具の接続部に火がつき接続具の一部焼損した。 原因は、本来接続具に装着されているゴムパッキンが無くなってしまったため、ガスコンロを繋いでいるガス栓と接続具の接続部からガスが漏えいし、当該機器の火が引火したことによるものと推定される。 | その他(接続具) | 高橋産業機 | A-01 製造年:2003年9月製 | TG | 東邦ガス機 |

| 発生日 | 都道府県 | 市区町村 | 現象 | 死亡 | 中毒 | 負傷 | 事故概要 | 機種 | メーカー | 型式 | ガス種 | ガス事業者等 |
|-----------|------|------|-------|----|----|----|---|-----------|------------|---------------------------|-----|---------|
| 2008/9/23 | 東京 | 足立区 | 漏えい着火 | 0 | 0 | 0 | <p>需要家から「こんろ用のガス栓付近でボンと着火音がした」との連絡を受け、ガス事業者が確認したところ、ガス栓等が汚れないように設置している化粧板とゴム管用ソケットの一部が焦げているのを確認した。</p> <p>原因は、化粧板に手を乗せた状態で清掃を行ったため化粧板が歪み、ゴム管用ソケットのロックが外れて接続不十分となり、その状態に気づかずガス栓を開いたため少量のガスが漏えいし、こんろ点火時の火に着火したことによるものと推定される。</p> | その他（接続具） | 株式会社ハーマンプロ | ゴム管用ソケット(JG2000) 製造年不明 | TG | 東京ガス㈱ |
| 2008/9/23 | 埼玉 | 吉川市 | 漏えい着火 | 0 | 0 | 0 | <p>一般住宅において、消費者が給湯器付き風呂釜を使用していたところ、炎が吹き出し、風呂釜正面上方にあった隣家の屋根の一部を焼損した。</p> <p>原因は、機器内部に多量の埃、羽虫及び外壁塗装材が経年的に入り込んだため、ファンの風量低下による給気不足とバーナーの燃焼状態の悪化により不完全燃焼し、さらに、発生した煤がラジエーター部に詰まることでさらに不完全燃焼状態が進み、燃焼しきれなかったLPガスが煤とCOとともに排出され、何らかの火により引火したものの、</p> <p>不完全燃焼となった原因としては、機器内部のファンモーター羽根部等に、多量の埃や羽虫等が経年的に入り込み、給排気がうまくいかなくなったこと、長期間（13年）使用による経年劣化で燃焼状態の調整がうまくいかなかったこと、などが考えられる。</p> <p>なお、当該機器の設置場所は、機器前方に屋根があることにより排気の滞留しやすい環境であり、機器が排気を再度吸い込んだことで、不完全燃焼を助長した可能性も考えられる。</p> | ふるがま（RF式） | 高木産業（株） | TP-SP164SZR（1995年4月製造） | LP | 河原実業（株） |
| 2008/9/25 | 神奈川 | 葉山町 | 漏えい着火 | 0 | 0 | 4 | <p>スーパーマーケット内の総菜加工用の厨房において、炊飯器に点火したところ爆発し、火災となり、1名が火傷を負い、厨房の外にいた3名が、爆発に伴うガスを吸引し、のどの痛みを訴え、病院へ搬送された。</p> <p>原因は、厨房内燃焼器の器具栓までに漏えいは確認されず、ガス炊飯器2台とフライヤー2台の器具栓が開いており、ガス炊飯器には立ち消え安全装置が付いていたことから、フライヤーの器具栓からガスが漏えいし、炊飯器点火時の火に引火したことによるものと推定されるが、詳細調査中。</p> | 業務用フライヤー | 北沢産業（株） | 不明 | LP | （株）三春商会 |